

平戸市総合計画実施計画

平戸市未来創造羅針盤 アクションプラン



令和7年度～令和9年度



平戸市

目 次

| | | |
|--|---|----|
| アクションプラン（実施計画）の概要 | P | 1 |
| 総合計画施策体系図 | P | 3 |
| 1 事業計画 | | |
| 【共通プロジェクト】 | | |
| きずなをつなぐプロジェクト【協働、地域コミュニティ、シビックプライド】 | | |
| 1 みんなで進める協働のまちづくり | P | 7 |
| 2 誇りと夢を持てるまちづくり | P | 7 |
| 【基本プロジェクト1】 | | |
| しごとをひろげるプロジェクト【産業、雇用】 | | |
| 1 たくましく元気な産業の振興 | P | 9 |
| 2 魅力あるしごとの創造 | P | 14 |
| 【基本プロジェクト2】 | | |
| ひとをそだてるプロジェクト【子育て、教育】 | | |
| 1 健やかに成長する子育て環境の整備 | P | 16 |
| 2 生涯にわたる学習による人づくり | P | 18 |
| 【基本プロジェクト3】 | | |
| くらしをまもるプロジェクト【保健、医療、福祉】 | | |
| 1 笑顔輝く健康生活の実現 | P | 21 |
| 2 安全安心な医療提供体制の充実 | P | 23 |
| 3 みんなが活躍できる福祉の充実 | P | 25 |
| 【基本プロジェクト4】 | | |
| まちをつくるプロジェクト【定住・移住、自然環境、生活基盤】 | | |
| 1 住みたい住み続けたいまちづくり | P | 27 |
| 2 未来へつなぐ自然環境 | P | 28 |
| 3 住み良いまちを支える生活基盤の実現 | P | 31 |
| 【基本プロジェクト5】 | | |
| たからをみせるプロジェクト【観光、文化、シティプロモーション】 | | |
| 1 キラリ輝く観光地平戸 | P | 37 |
| 2 後世に伝える平戸の宝 | P | 40 |
| 3 シティプロモーション戦略の推進 | P | 42 |
| 【基本プロジェクト6】 | | |
| ちからをつけるプロジェクト【行財政運営】 | | |
| 1 将来を見据えた行財政運営 | P | 43 |
| 各プロジェクトに共通する数値目標 | P | 45 |
| 2 財政計画 | P | 46 |

アクションプラン（実施計画）の概要

1 計画の目的

アクションプラン（実施計画）は、総合計画に掲げられたまちづくり未来図・設計図（基本構想）及びまちづくりデッサン（基本計画）の目標達成に向け、まちづくりデッサンに定められた具体的方策のうち実現手段を有する施策を、現実の行財政運営の中で重点的かつ効果的に実施していくため、社会経済状況及び地方財政状況の変化に応じて改善を加えながら、計画実施のため具体的な財源の見通しを立て、予算編成や行財政運営の指針とする。

平成30年度を初年度とし、令和9年度を目標年度とするまちづくり未来図・設計図及びまちづくりデッサンに基づき、令和7年度から令和9年度までの3年間に実施を予定する施策・事業を計画的に推進するとともに、健全な行財政運営を図ることを目的とする。

また、基本施策の目標値である「やるばい指標（成果指標）」により、各施策の進捗状況の確認を行う。

2 計画の性格

- (1) この計画は、まちづくりデッサンに示された施策を現実の行政運営の中でどのように具体化し、実施していくかを明らかにするもので、毎年度の予算編成や事業実施の指針となるものである。
- (2) この計画は、市が事業主体となるものを中心に策定を行うが、国・県などが主体となる事業であっても市の施策と密接な関連のあるものについては計画の対象とする。
- (3) この計画は、社会経済情勢や本市財政状況などの変化に柔軟に対応していくため、毎年計画の見直しを行うローリング方式により策定する。

3 計画の期間

令和7年度から令和9年度までの3年間

| 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 |
|----------------------------|-------|----------------------|-------|---------------------------|-------|----------------------|-------|----------------------|-------|
| まちづくり未来図・設計図 平成30年度～令和9年度 | | | | | | | | | |
| まちづくりデッサン(前期) 平成30年度～令和4年度 | | | | まちづくりデッサン(後期) 令和5年度～令和9年度 | | | | | |
| アクションプラン 平成30年度～令和2年度 | | | | | | | | | |
| アクションプラン 令和元年度～令和3年度 | | | | | | | | | |
| | | アクションプラン 令和2年度～令和4年度 | | | | | | | |
| | | | | アクションプラン 令和3年度～令和5年度 | | | | | |
| | | | | | | アクションプラン 令和4年度～令和6年度 | | | |
| | | | | | | | | アクションプラン 令和5年度～令和7年度 | |
| | | | | | | | | アクションプラン 令和6年度～令和8年度 | |
| | | | | | | | | アクションプラン 令和7年度～令和9年度 | |

4 アクションプランの実現

本市の未来像である『夢 あふれる 未来のまち 平戸』を実現するために、「きずなをつなぐプロジェクト」【協働、地域コミュニティ、シビックプライド】を共通プロジェクトに設定し、

- ① 「しごとをひろげるプロジェクト」 【産業、雇用】
- ② 「ひとをそだてるプロジェクト」 【子育て、教育】
- ③ 「くらしをまもるプロジェクト」 【保健、医療、福祉】
- ④ 「まちをつくるプロジェクト」 【定住・移住、自然環境、生活基盤】
- ⑤ 「たからをみせるプロジェクト」 【観光、文化、シティプロモーション】
- ⑥ 「ちからをつけるプロジェクト」 【行財政運営】

の6つを基本プロジェクトに定めており、この各プロジェクトを施策の柱として、アクションプランの実現に向け努力していく。

5 アクションプランの方向性・展開

平成30年度からスタートした第2次平戸市総合計画に基づき各施策を展開していくと共に、人口減少抑制や地方創生に係る施策については、令和6年度末までに策定する「第3期平戸市総合戦略」にも反映し、重点的に取り組んでいく。また、総合計画に掲げた「シン・平戸創生プロジェクト」について積極的な取り組みを行い、新たな変革に繋げていく。

総合計画施策体系図

| 共通・基本プロジェクト | 基本方向 | 基本施策（施策） |
|---|--------------------|---|
| 共通プロジェクト きずなをつなぐプロジェクト 【協働、地域コミュニティ、シビックプライド】 | 1 みんなで進める協働のまちづくり | 1 市民協働型社会を確立する 1 協働意識の啓発・向上を推進する 2 自立と支えあいによる集落形成を推進する 1 地域を担う団体を育成支援する |
| | 2 誇りと夢を持てるまちづくり | 1 市民のシビックプライドを高める 1 平戸への愛着や誇りとなるものを発見する 2 平戸への愛着や誇りを地域の内外に広める |
| 基本プロジェクト1 しごとをひろげるプロジェクト 【産業、雇用】 | 1 たくましく元気な産業の振興 | 1 次代につながる農林業を振興する 1 意欲のある担い手を確保・育成する 2 もうかる農林業を実現する 3 有害鳥獣対策を強化する 4 地域農業の生産体制を維持する 5 農業生産基盤を整備する 6 森林環境の整備及び森林資源の利用を推進する 2 持続可能な水産業を確立する 1 漁場環境の維持保全及び漁業生産の安定化を図る 2 戦略的な流通・販売体制を構築する 3 漁業後継者対策及び漁家と漁協経営の安定化を図る 4 漁業活動拠点（漁港）の再編・機能向上及び漁村の魅力向上を図る 3 活力のある商工業を振興する 1 商工業の経済基盤を強化する 2 人材確保・人材育成を支援する 3 魅力ある商店街を育成する 4 平戸製品の販路を拡大する 1 アンテナショップを通じた平戸製品の販売促進を図る 2 民間力による平戸製品の魅力向上と販路拡大を図る 3 6次産業化の取組みを支援する |
| | 2 魅力あるしごとの創造 | 1 新たな産業を構築する 1 企業誘致を推進する 2 起業・創業支援を推進する |
| 基本プロジェクト2 ひとをそだてるプロジェクト 【子育て、教育】 | 1 健やかに成長する子育て環境の整備 | 1 子育て支援を充実する 1 地域ぐるみの子育て支援を推進する 2 子どもの健全な発達のための環境を整備する 3 子育て世帯の自立を支援する |
| | 2 生涯にわたる学習による人づくり | 1 生涯学習・社会教育を充実する 1 学びの環境や体制を充実する 2 学びの成果が活かされる人材育成・確保を推進する 3 いつまでも学び続けられる体制や仕組みをつくる 4 子ども達の健やかな成長を支援する 2 人権を身近なものとする 1 人権教育を推進する 3 男女共同参画社会を実現する 1 男女共同参画社会形成に向けた意識づくりを推進する 2 仕事・家庭・地域活動などにおける男女共同参画を推進する 3 健康で安心して暮らせる環境を推進する 4 恒久平和の実現に向け取り組む 1 恒久平和の実現を推進する |

| 共通・基本プロジェクト | 基本方向 | 基本施策（施策） |
|--|--|---|
| 基本プロジェクト2 ひとをそだてるプロジェクト 【子育て、教育】 | 2 生涯にわたる学習による人づくり | 5 平戸の明日を担う人材を育成する <ul style="list-style-type: none"> 1 未来を切り拓く子どもを育成する 2 人生を豊かにする心と体を育成する 3 子どもの学びを支える教育環境を充実する 6 市民が気軽に参加できるスポーツを推進する <ul style="list-style-type: none"> 1 市民ひとり1スポーツを推進する 2 スポーツの競技力向上を図る 3 スポーツ関係団体との連携及び組織の強化を支援する |
| | 基本プロジェクト3 くらしをまもるプロジェクト 【保健、医療、福祉】 | 1 笑顔輝く健康生活の実現 |
| 2 安全安心な医療提供体制の充実 | | 1 安心できる地域医療の体制を整備する <ul style="list-style-type: none"> 1 医療提供体制を充実する 2 離島医療を充実する 3 市立病院間の役割分担及び関係機関との連携を強化する |
| 3 みんなが活躍できる福祉の充実 | | 1 高齢者が住みやすい環境を構築する <ul style="list-style-type: none"> 1 地域包括ケアシステムを深化・推進する 2 高齢者の生きがい対策と社会参加を促進する 3 高齢者の生活支援及び介護予防を推進する 2 障がいのある人もない人も共に生きる <ul style="list-style-type: none"> 1 社会参加・地域交流を促進する 2 障がい福祉サービスを充実する 3 地域の支えあいで福祉を充実する <ul style="list-style-type: none"> 1 全員参加型の地域共生社会を実現する 2 低所得者福祉を充実する |
| 基本プロジェクト4 まちをつくるプロジェクト 【定住・移住、自然環境、生活基盤】 | 1 住みたい住み続けたいまちづくり | 1 定住・移住者を支援する <ul style="list-style-type: none"> 1 移住者の受け入れ態勢を強化する 2 市内在住者の定着を推進する |
| | 2 未来へつなぐ自然環境 | 1 持続可能な脱炭素社会を実現する <ul style="list-style-type: none"> 1 再生可能エネルギーの導入拡大と効果的な活用を図る 2 省エネルギー・省資源対策を推進する 3 温室効果ガス吸収源の確保対策を推進する 2 美しい自然環境を守る <ul style="list-style-type: none"> 1 自然環境を保全する 2 環境保全に取り組む人を育てる 3 循環型社会を構築する <ul style="list-style-type: none"> 1 ごみ減量化とリサイクルを推進する 2 廃棄物の適正処理及び処理施設を適正に管理運営する 4 良好な生活環境を確保する <ul style="list-style-type: none"> 1 生活排水対策を推進する 2 生活衛生対策を推進する |
| | 3 住み良いまちを支える生活基盤の実現 | 1 くつろぎと魅力のある居住空間を形成する <ul style="list-style-type: none"> 1 安全で快適な市営住宅を供給する 2 公園施設・緑地などを充実・保全する 2 安全で安心な水道水を安定的に供給する <ul style="list-style-type: none"> 1 安全でおいしい水道水を提供する 2 災害に強い水道を構築する 3 健全な供給基盤を継続する |

| 共通・基本プロジェクト | 基本方向 | 基本施策（施策） | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|---|------------------------|--------------|-----------------|--------------------|-----------------|---------------|--------------------|---------------|-----------------|---------------|--------------|-----------------|---------------|-------------|-------------|-----------------|-------------------|---------------------|
| 基本プロジェクト4 まちをつくるプロジェクト 【定住・移住、自然環境、生活基盤】 | 3 住み良いまちを支える生活基盤の実現 | 3 良好な都市環境を形成する <table border="1" data-bbox="922 226 1466 259"> <tr> <td>1 良好な都市景観を形成する</td> </tr> </table> 4 災害に強いまちづくりを推進する <table border="1" data-bbox="922 304 1466 409"> <tr> <td>1 防災体制を充実する</td> </tr> <tr> <td>2 防災対策を強化する</td> </tr> <tr> <td>3 地域防災機能を強化する</td> </tr> </table> 5 生命財産を守る消防救急体制を充実する <table border="1" data-bbox="922 454 1466 560"> <tr> <td>1 消防力を充実強化する</td> </tr> <tr> <td>2 救急体制を充実強化する</td> </tr> <tr> <td>3 火災予防対策を推進する</td> </tr> </table> 6 交通安全対策を推進する <table border="1" data-bbox="922 604 1466 683"> <tr> <td>1 交通安全運動を推進する</td> </tr> <tr> <td>2 道路交通環境を整備する</td> </tr> </table> 7 安心できる消費生活環境や防犯対策を推進する <table border="1" data-bbox="922 728 1466 833"> <tr> <td>1 防犯対策を充実強化する</td> </tr> <tr> <td>2 消費者被害を防止する</td> </tr> <tr> <td>3 自ら学ぶ賢い消費者を育てる</td> </tr> </table> 8 暮らしを支える公共交通基盤を確保する <table border="1" data-bbox="922 878 1466 983"> <tr> <td>1 公共交通体系を維持する</td> </tr> <tr> <td>2 陸上交通を確保する</td> </tr> <tr> <td>3 離島航路を確保する</td> </tr> </table> 9 快適な交通ネットワークを整備する <table border="1" data-bbox="922 1028 1466 1133"> <tr> <td>1 幹線道路網の整備を促進する</td> </tr> <tr> <td>2 生活に密着した道路網を整備する</td> </tr> <tr> <td>3 橋りょうなどを計画的に維持管理する</td> </tr> </table> | 1 良好な都市景観を形成する | 1 防災体制を充実する | 2 防災対策を強化する | 3 地域防災機能を強化する | 1 消防力を充実強化する | 2 救急体制を充実強化する | 3 火災予防対策を推進する | 1 交通安全運動を推進する | 2 道路交通環境を整備する | 1 防犯対策を充実強化する | 2 消費者被害を防止する | 3 自ら学ぶ賢い消費者を育てる | 1 公共交通体系を維持する | 2 陸上交通を確保する | 3 離島航路を確保する | 1 幹線道路網の整備を促進する | 2 生活に密着した道路網を整備する | 3 橋りょうなどを計画的に維持管理する |
| | | 1 良好な都市景観を形成する | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 1 防災体制を充実する | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 2 防災対策を強化する | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 3 地域防災機能を強化する | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 1 消防力を充実強化する | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 2 救急体制を充実強化する | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 3 火災予防対策を推進する | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 1 交通安全運動を推進する | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 2 道路交通環境を整備する | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 防犯対策を充実強化する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 消費者被害を防止する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 自ら学ぶ賢い消費者を育てる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 公共交通体系を維持する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 陸上交通を確保する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 離島航路を確保する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 幹線道路網の整備を促進する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 生活に密着した道路網を整備する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 橋りょうなどを計画的に維持管理する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 基本プロジェクト5 たからをみせるプロジェクト 【観光、文化、シティプロモーション】 | 1 キラリ輝く観光地平戸 | 1 観光のまちづくりを推進する <table border="1" data-bbox="922 1189 1466 1294"> <tr> <td>1 DMOと連携した観光まちづくりを推進する</td> </tr> <tr> <td>2 テーマ観光を推進する</td> </tr> <tr> <td>3 広域型観光の連携を推進する</td> </tr> </table> 2 観光客の受入体制を整備する <table border="1" data-bbox="922 1339 1466 1417"> <tr> <td>1 おもてなし体制を充実する</td> </tr> <tr> <td>2 観光交通サービスを整備する</td> </tr> </table> 3 観光誘客プロモーションを強化する <table border="1" data-bbox="922 1462 1466 1565"> <tr> <td>1 DX観光を推進する</td> </tr> <tr> <td>2 効果的なプロモーションを展開する</td> </tr> <tr> <td>3 外国人観光客を誘客する</td> </tr> </table> 4 歴史を活かした地域間交流・国際交流を促進する <table border="1" data-bbox="922 1610 1466 1682"> <tr> <td>1 市民の地域間交流を推進する</td> </tr> <tr> <td>2 国際交流を推進する</td> </tr> </table> | 1 DMOと連携した観光まちづくりを推進する | 2 テーマ観光を推進する | 3 広域型観光の連携を推進する | 1 おもてなし体制を充実する | 2 観光交通サービスを整備する | 1 DX観光を推進する | 2 効果的なプロモーションを展開する | 3 外国人観光客を誘客する | 1 市民の地域間交流を推進する | 2 国際交流を推進する | | | | | | | | |
| | 1 DMOと連携した観光まちづくりを推進する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 2 テーマ観光を推進する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 3 広域型観光の連携を推進する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1 おもてなし体制を充実する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 2 観光交通サービスを整備する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1 DX観光を推進する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 2 効果的なプロモーションを展開する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 3 外国人観光客を誘客する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1 市民の地域間交流を推進する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 国際交流を推進する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 後世に伝える平戸の宝 | 1 歴史・伝統文化を保存・継承・活用する <table border="1" data-bbox="922 1727 1466 1832"> <tr> <td>1 平戸学を推進する</td> </tr> <tr> <td>2 文化遺産の保存と継承を推進する</td> </tr> <tr> <td>3 文化遺産を活用する</td> </tr> </table> 2 芸術文化活動を推進する <table border="1" data-bbox="922 1877 1466 1951"> <tr> <td>1 市民文化活動を支援する</td> </tr> <tr> <td>2 優れた芸術に触れる機会を提供する</td> </tr> </table> | 1 平戸学を推進する | 2 文化遺産の保存と継承を推進する | 3 文化遺産を活用する | 1 市民文化活動を支援する | 2 優れた芸術に触れる機会を提供する | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 平戸学を推進する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 文化遺産の保存と継承を推進する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 文化遺産を活用する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 市民文化活動を支援する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 優れた芸術に触れる機会を提供する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 シティプロモーション戦略の推進 | 1 平戸の魅力を発信する <table border="1" data-bbox="922 1995 1466 2067"> <tr> <td>1 地域の魅力を知り輝かせる</td> </tr> <tr> <td>2 効果的なシティプロモーションを展開する</td> </tr> </table> | 1 地域の魅力を知り輝かせる | 2 効果的なシティプロモーションを展開する | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 地域の魅力を知り輝かせる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 効果的なシティプロモーションを展開する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

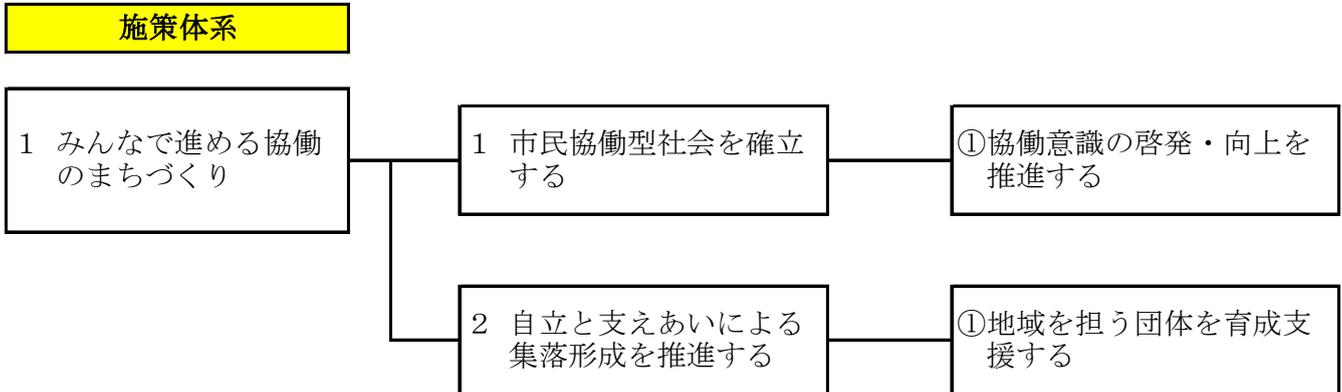
| 共通・基本プロジェクト | 基本方向 | 基本施策（施策） |
|---------------------------------------|----------------|---------------------|
| 基本プロジェクト6 ちからをつけるプロジェクト 【行財政運営】 | 1 将来を見据えた行財政運営 | 1 持続可能な自治体を経営する |
| | | 1 実効性の高い行政改革を推進する |
| | | 2 民間活力を積極的に導入する |
| | | 3 市民に信頼される職員を育成する |
| | | 4 公共施設などを適正に配置・管理する |
| | | 5 行政情報を市民と共有する |
| | | 2 安定した健全財政を推進する |
| | | 1 財政健全化を推進する |
| | | 2 自主財源を確保する |
| | | 3 財政状況を公開する |
| | | 3 自治体DXを推進する |
| | | 1 市民の利便性の向上を図る |
| | | 2 業務の効率化を図る |

1 事業計画

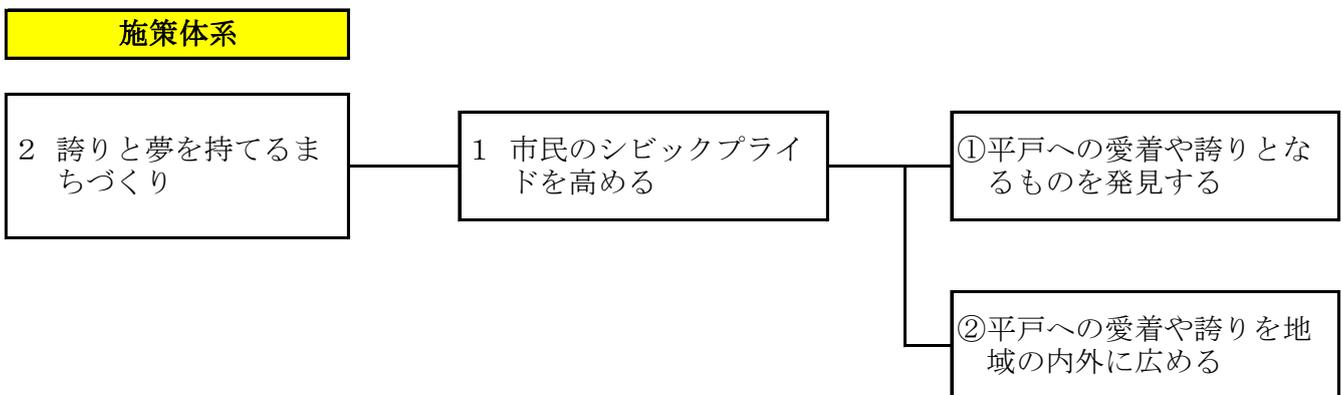
共通プロジェクト

きずなをつなぐプロジェクト【協働、地域コミュニティ、シビックプライド】

1 みんなで進める協働のまちづくり



2 誇りと夢を持てるまちづくり



やるばい指標（成果指標）

| 指標の名称 | 当初計画時 | | 実績値 | | 前期目標値 (令和4年度) | 最終目標値 (令和9年度) |
|------------------|-------|----------|-----|----------|------------------|------------------|
| | 年度 | 現況値 | 年度 | | | |
| ボランティア団体数 | H28 | 211 団体 | R5 | 177 団体 | 220 団体 | 230 団体 |
| 市民と進める協働事業数 | H28 | 107 事業/年 | R5 | 255 事業/年 | 200 事業/年 | 250 事業/年 |
| 集落支援員及びパート職員研修回数 | H28 | 2 回/年 | R5 | 4 回/年 | 2 回/年 | 2 回/年 |

(令和7年度～令和9年度)

令和6年度実施計画

● 事業実施年度

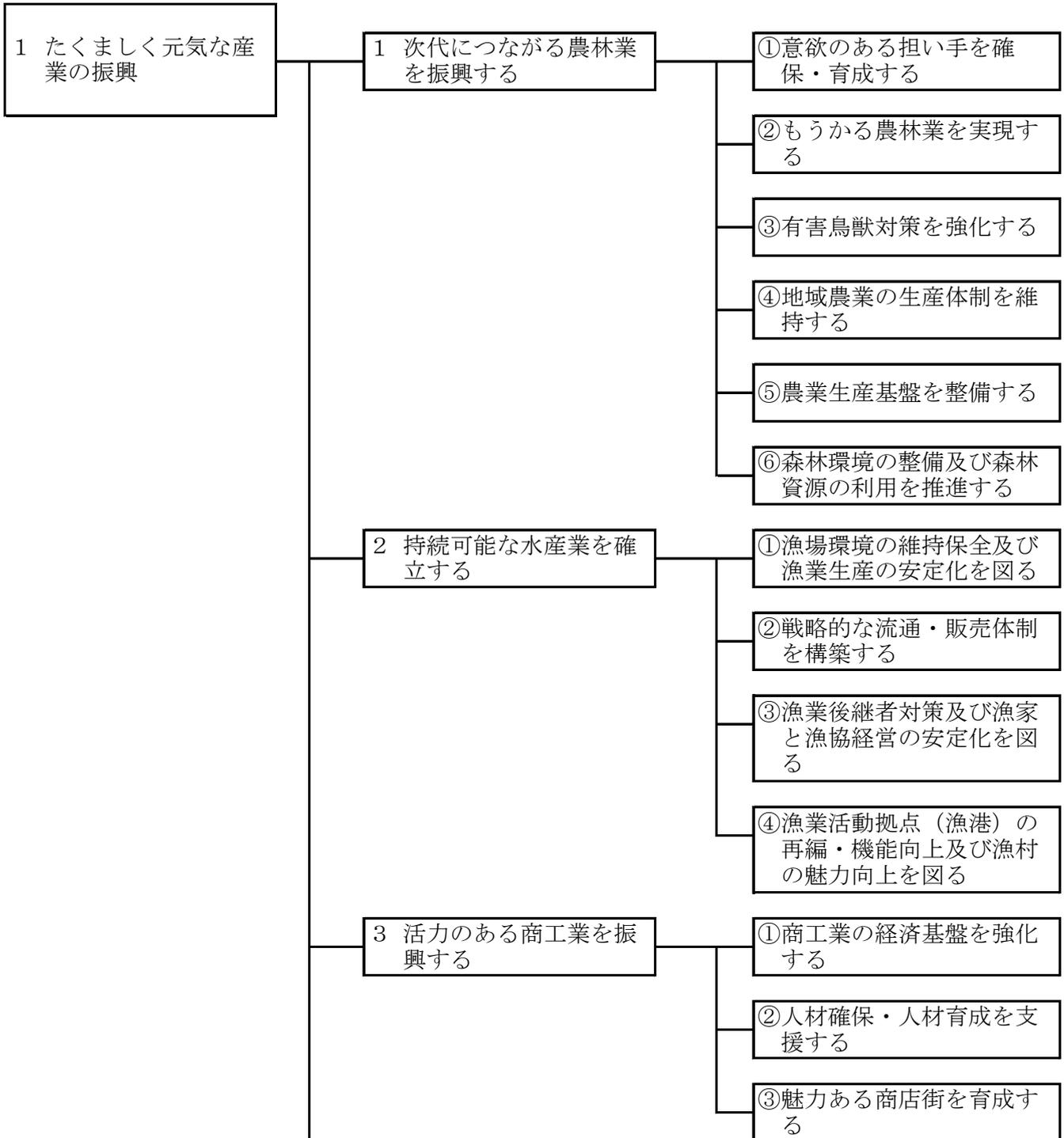
| 施策体系 | 区分 | 事業名 | 事業内容 | R7 | R8 | R9 | 担当部署 |
|---------------------|----|-----------|----------------------------|----|----|----|-------|
| 自立と支えあいによる集落形成を推進する | H | 自治公民館整備事業 | 地区住民の自治活動、生涯学習の拠点づくりに対する補助 | ● | ● | ● | 生涯学習課 |

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト1
しごとをひろげるプロジェクト【産業、雇用】

1 たくましく元気な産業の振興

施策体系



4 平戸産品の販路を拡大する

①アンテナショップを通じた平戸産品の販売促進を図る

②民間力による平戸産品の魅力向上と販路拡大を図る

③6次産業化の取組みを支援する

やるばい指標（成果指標）

| 指標の名称 | 当初計画時 | | 実績値 | | 前期目標値 (令和4年度) | 最終目標値 (令和9年度) |
|-------------------|-------|----------|-----|----------|------------------|------------------|
| | 年度 | 現況値 | 年度 | | | |
| 新規就農者数 | H28 | 8人/年 | R5 | 2人/年 | 6人/年 | 6人/年 |
| 主要農林畜産物販売額 | H28 | 57.6億円/年 | R5 | 47.6億円/年 | 56億円/年 | 55億円/年 |
| 繁殖雌牛の平均飼養頭数 | H28 | 8.4頭/戸 | R5 | 13.2頭/戸 | 10.0頭/戸 | 12.5頭/戸 |
| 沿岸漁業における新規就業者数 | H28 | 4人/年 | R5 | 9人/年 | 8人/年 | 8人/年 |
| 水産物の総販売高 | H28 | 55億円/年 | R5 | 54.5億円/年 | 55億円/年 | 55億円/年 |
| 卸売・小売商品販売額 | H28 | 316億円/年 | R5 | 288億円/年 | 306億円/年 | 314億円/年 |
| 製造品出荷額 | H28 | 83億円/年 | R5 | 118億円/年 | 85億円/年 | 96億円/年 |
| 製造業における市内事業所数 | H28 | 65箇所 | R5 | 39箇所 | 71箇所 | 68箇所 |
| 平均平戸市有効求人倍率 | H28 | 1.19倍/年 | R5 | 1.74倍/年 | 1.10倍/年 | 1.15倍/年 |
| 高校新卒者の地元就職者数 | H28 | 14人/年 | R5 | 9人/年 | 15人/年 | 20人/年 |
| 空き店舗などを活用した新規開業件数 | H28 | 6件 | R5 | 23件 | 18件 | 28件 |
| 新特産品開発数 | H28 | 61品 | R5 | 105品 | 91品 | 124品 |
| 平戸産品取扱店舗数（都市圏） | H28 | 53店舗 | R5 | 72店舗 | 71店舗 | 81店舗 |
| 6次産業化における支援件数 | H28 | 1件 | R5 | 12件 | 13件 | 23件 |
| アンテナショップによる取扱商品数 | H28 | 一品 | R5 | 183品 | -品 | 250品 |
| 地域商社における商品開発数 | H28 | 一品 | R5 | 7品 | -品 | 10品 |

(令和7年度～令和9年度)

令和6年度実施計画

● 事業実施年度

| 施策体系 | 区分 | 事業名 | 事業内容 | R7 | R8 | R9 | 担当部署 |
|-----------------|----|------------------------|---|----|----|----|-------|
| 次代につながる農林業を振興する | H | 農業施設改修事業 | 外壁等の経年劣化による施設改修[多目的研修センター及び老部地区多目的集会施設] | | ● | ● | 農林整備課 |
| 次代につながる農林業を振興する | H | 農村地域防災減災事業 | 県営事業で行うため池整備に係る負担金 | ● | ● | ● | 農林整備課 |
| 次代につながる農林業を振興する | H | 農業農村整備事業 | 受益者が行う農道及び小規模農業用かんがい施設の整備に対する補助 | ● | ● | ● | 農林整備課 |
| 次代につながる農林業を振興する | H | 農道集落道整備事業 | 農道生月西海岸線の橋梁・道路路面の長寿命化を図るための補修 | ● | ● | ● | 農林整備課 |
| 次代につながる農林業を振興する | H | 農業競争力強化基盤整備事業県工事負担金 | 県営事業で行う基盤整備等に係る負担金 | ● | ● | ● | 農林整備課 |
| 次代につながる農林業を振興する | H | 海岸堤防等高潮浸食対策事業県工事負担金 | 県営事業で行う護岸工等の改修工事に係る負担金 | ● | ● | ● | 農林整備課 |
| 次代につながる農林業を振興する | H | 農業水路等長寿命化・防災減災事業県工事負担金 | 県営事業で行う老朽化した久吹ダム水源揚水機場等の設備更新に係る負担金 | ● | ● | ● | 農林整備課 |
| 次代につながる農林業を振興する | H | 農業水路等長寿命化・防災減災事業 | 老朽化した久吹ダム浄化設備の更新等 | ● | ● | | 農林整備課 |
| 次代につながる農林業を振興する | H | 農業水路等長寿命化・防災減災事業補助金 | 田平土地改良区における加圧機場の施設更新に対する支援 | ● | | | 農林整備課 |
| 次代につながる農林業を振興する | H | 地すべり防止施設長寿命化対策事業 | 県営事業で行う地すべり防止施設長寿命化対策事業に係る負担金 | ● | | | 農林整備課 |
| 次代につながる農林業を振興する | H | 森林経営管理事業 | 適正な森林管理を行うための人工林の間伐、広葉樹の伐出、森林作業道の整備等 | ● | ● | ● | 農林整備課 |
| 次代につながる農林業を振興する | H | 林道専用道路整備事業 | 延伸森林作業路の開設及び改良[鶯ノ岳線] | ● | ● | ● | 農林整備課 |
| 次代につながる農林業を振興する | H | 森林環境譲与税活用事業 | 地域産木材の利活用及び森林の機能回復に対する支援 | ● | ● | ● | 農林整備課 |

(令和7年度～令和9年度)

令和6年度実施計画

● 事業実施年度

| 施策体系 | 区分 | 事業名 | 事業内容 | R7 | R8 | R9 | 担当部署 |
|-----------------|----|----------------------|--|----|----|----|-------|
| 次代につながる農林業を振興する | H | 特用林産物生産設備支援事業 | 菌床しいたけ生産設備等の更新に対する支援 | ● | ● | ● | 農林整備課 |
| 次代につながる農林業を振興する | H | ながさき農林業・農山村構造改善加速化事業 | 新規就農者等の営農開始に必要な園芸用ハウスの施設整備に対する補助（アスパラガス・いちご） | | ● | ● | 農業振興課 |
| 次代につながる農林業を振興する | H | ながさき農業デジタル化促進事業 | 環境制御技術などによる園芸品目の収量向上、作業の省力化など、生産性の向上を図るための取り組みに対する支援 | ● | ● | ● | 農業振興課 |
| 次代につながる農林業を振興する | H | 平戸市農業発展サポート事業 | 農作業の省力化や労力負荷軽減対策の取り組みに対する支援 | ● | ● | ● | 農業振興課 |
| 次代につながる農林業を振興する | H | ながさき産地基盤整備・強靱化事業 | 新規就農者等が市内外にある遊休ハウスを活用した施設園芸栽培に取り組むハウス移設に対する支援 | ● | ● | ● | 農業振興課 |
| 次代につながる農林業を振興する | H | 平戸式もうかる農業実現支援事業 | 担い手の確保・育成及び園芸用施設、繁殖牛舎等の整備及び繁殖牛導入に対する補助 | ● | ● | ● | 農業振興課 |
| 次代につながる農林業を振興する | H | 畜産クラスター構築事業 | 畜産農家等の規模拡大に取り組むための、家畜飼養管理施設整備や家畜の導入に対する支援 | ● | ● | ● | 農業振興課 |
| 次代につながる農林業を振興する | H | 農地利用効率化等支援交付金事業 | 高品質堆肥の製造・保管に必要な機械及び施設の整備に対する支援 | | ● | | 農業振興課 |
| 次代につながる農林業を振興する | H | 鳥獣被害防止総合対策事業 | イノシシによる農作物被害防止のため、農家が連携して設置するワイヤーメッシュ柵及び電気柵に対する補助 | ● | ● | ● | 農業振興課 |
| 持続可能な水産業を確立する | H | 浜の活力再生・成長促進交付金事業 | 漁業生産基盤施設（鮮度保持施設等）の整備に対する支援 | | ● | | 水産課 |
| 持続可能な水産業を確立する | H | 防衛施設周辺民生安定施設整備事業 | 処理能力及び付加価値向上を図るための、施設整備に（加工処理施設）に対する支援 | ● | | | 水産課 |
| 持続可能な水産業を確立する | H | 新たにチャレンジ水産経営応援事業 | 経営強化を目指す漁業者への漁労機器等の導入の支援 | ● | ● | ● | 水産課 |
| 持続可能な水産業を確立する | H | 水産物流通販売体制強化支援事業 | 販売体制の維持・向上のため鮮度保持施設等の整備に対する支援 | ● | ● | ● | 水産課 |

(令和7年度～令和9年度)

令和6年度実施計画

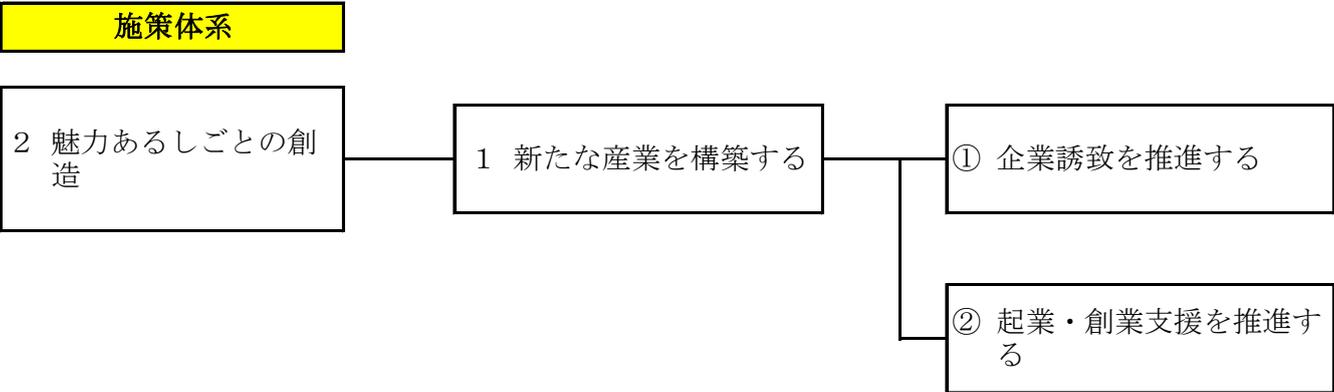
● 事業実施年度

| 施策体系 | 区分 | 事業名 | 事業内容 | R7 | R8 | R9 | 担当部署 |
|---------------|----|---------------|--|----|----|----|-------|
| 持続可能な水産業を確立する | H | 漁業後継者経営支援事業 | 後継者の確保・育成を図るため独立して漁業を行う者や漁家子弟に対し、所得向上や鮮度保持に向けた漁船機器等の整備に対する支援 | ● | ● | ● | 水産課 |
| 持続可能な水産業を確立する | H | 漁村再生交付金事業 | 漁業者の就労環境改善及び漁船の安全確保のための漁港施設整備 [古田漁港] | ● | ● | | 水産課 |
| 持続可能な水産業を確立する | H | 漁港関連道整備事業 | 生産拠点漁港から主要地方道までの道路整備 [新獅子漁港 (獅子地区)] | ● | | | 水産課 |
| 持続可能な水産業を確立する | H | 水産物供給基盤機能保全事業 | 老朽化が著しい漁港施設の機能を回復させるための機能保全工事 [中野漁港、福良漁港及び志々伎浦漁港] | ● | ● | ● | 水産課 |
| 持続可能な水産業を確立する | H | 漁港機能増進事業 | 漁港施設の利便性向上、就労環境改善を図るための整備 [新獅子、船越、木ヶ津、早福、御崎 (元浦地区) 及び志々伎浦漁港] | ● | ● | ● | 水産課 |
| 持続可能な水産業を確立する | H | 水産生産基盤整備事業 | 地域水産業における水揚げ拠点漁港としての機能向上を図るための施設整備 [新獅子漁港] | ● | ● | ● | 水産課 |
| 持続可能な水産業を確立する | H | 漁業集落環境整備事業 | 地域住民の生活環境の改善、災害時の避難、消防や救急活動対応の改善を図るための漁業集落道整備 [館浦及漁港び早福漁港] | ● | ● | ● | 水産課 |
| 持続可能な水産業を確立する | H | 漁港単独整備事業 | 市単独漁港整備 | ● | ● | ● | 水産課 |
| 持続可能な水産業を確立する | H | 漁港整備事業県工事負担金 | 県営事業で行う漁港整備に係る負担金 [館浦漁港、薄香湾漁港、生月漁港、宮ノ浦漁港、田助漁港、度島漁港、前津吉漁港、県単独改修事業等] | ● | ● | ● | 水産課 |
| 平戸製品の販路を拡大する | S | 6次産業化推進事業 | 6次産業化に係る新商品開発のための施設、機械等整備及び販売促進に対する支援 | ● | ● | ● | 商工物産課 |

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト1
 しごとをひろげるプロジェクト【産業、雇用】

2 魅力あるしごとの創造



やるばい指標（成果指標）

| 指標の名称 | 当初計画時 | | 実績値 | | 前期目標値 (令和4年度) | 最終目標値 (令和9年度) |
|-----------------|-------|------|-----|------|------------------|------------------|
| | 年度 | 現況値 | 年度 | | | |
| 企業立地数 | H28 | －社 | R5 | 6社 | 2社 | 7社 |
| 立地企業などによる新規就業者数 | H28 | 149人 | R5 | 309人 | 280人 | 430人 |
| 年間創業者数 | H28 | 14人 | R5 | 68人 | 84人 | 100人 |

(令和7年度～令和9年度)

令和6年度実施計画

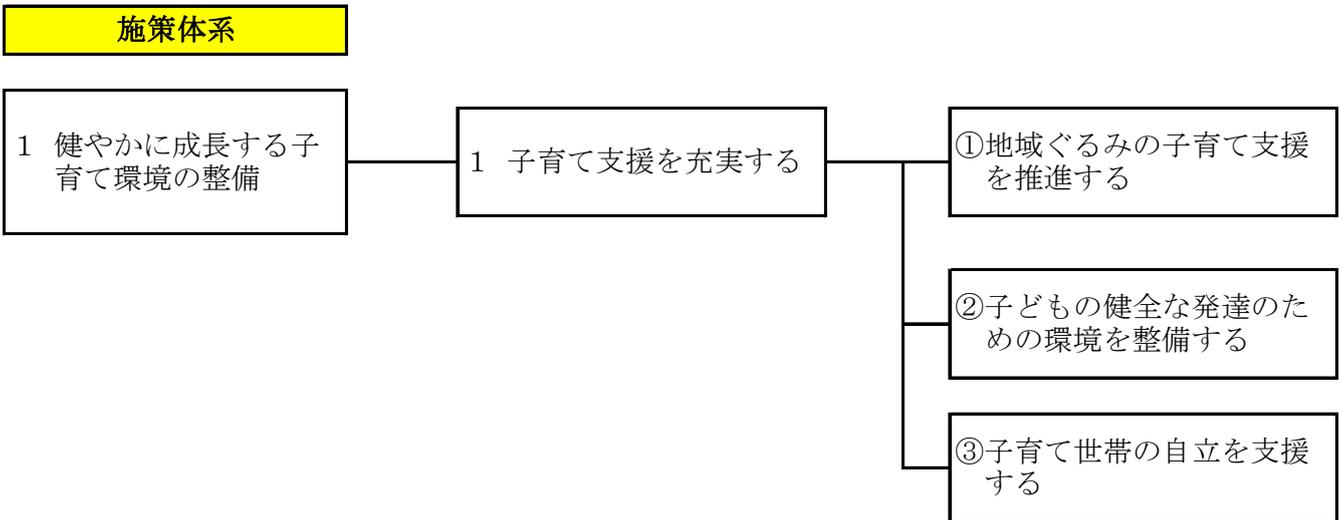
● 事業実施年度

| 施策体系 | 区分 | 事業名 | 事業内容 | R7 | R8 | R9 | 担当部署 |
|------------|----|------------------------|---|----|----|----|---------|
| 新たな産業を構築する | H | 中小企業等設備投資関連支援事業 | 生産性向上と雇用創出による地域経済活性化を目的とする中小企業者等の設備投資を促進するための支援 | ● | ● | ● | 商工物産課 |
| 新たな産業を構築する | H | 社宅・社員寮等整備緊急対策支援事業 | 社宅等を整備する企業、事業所等に対する支援 | ● | ● | ● | 商工物産課 |
| 新たな産業を構築する | S | 創業支援対策事業 | 創業を行う者に対する初期投資の支援 | ● | ● | ● | 商工物産課 |
| 新たな産業を構築する | S | サーキュラーエコノミー型ビジネス創出支援事業 | サーキュラーエコノミー型の新たなビジネスモデルの創出に取り組む市内事業者に対する支援 | ● | ● | ● | 商工物産課 |
| 新たな産業を構築する | H | 工業団地整備事業 | 新たな工業用地の整備 | ● | ● | ● | 企業立地推進室 |

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト2
 ひとをそだてるプロジェクト【子育て、教育】

1 健やかに成長する子育て環境の整備



やるばい指標（成果指標）

| 指標の名称 | 当初計画時 | | 実績値 | | 前期目標値 (令和4年度) | 最終目標値 (令和9年度) |
|-----------------------------|-------|-------|-----|-------|------------------|------------------|
| | 年度 | 現況値 | 年度 | | | |
| 平戸市ファミリー・サポート・センターサービス提供会員数 | H28 | 一人 | R5 | 52人 | 38人 | 55人 |
| 乳幼児健診受診率 | H28 | 99.6% | R5 | 98.8% | 100% | 100% |
| 妊婦健診受診率 | H28 | 86.4% | R5 | 90.0% | 100% | 100% |
| 多子世帯数の割合 | H28 | 4.6% | R5 | 4.3% | 4.6%以上 | 4.6%以上 |

(令和7年度～令和9年度)

令和6年度実施計画

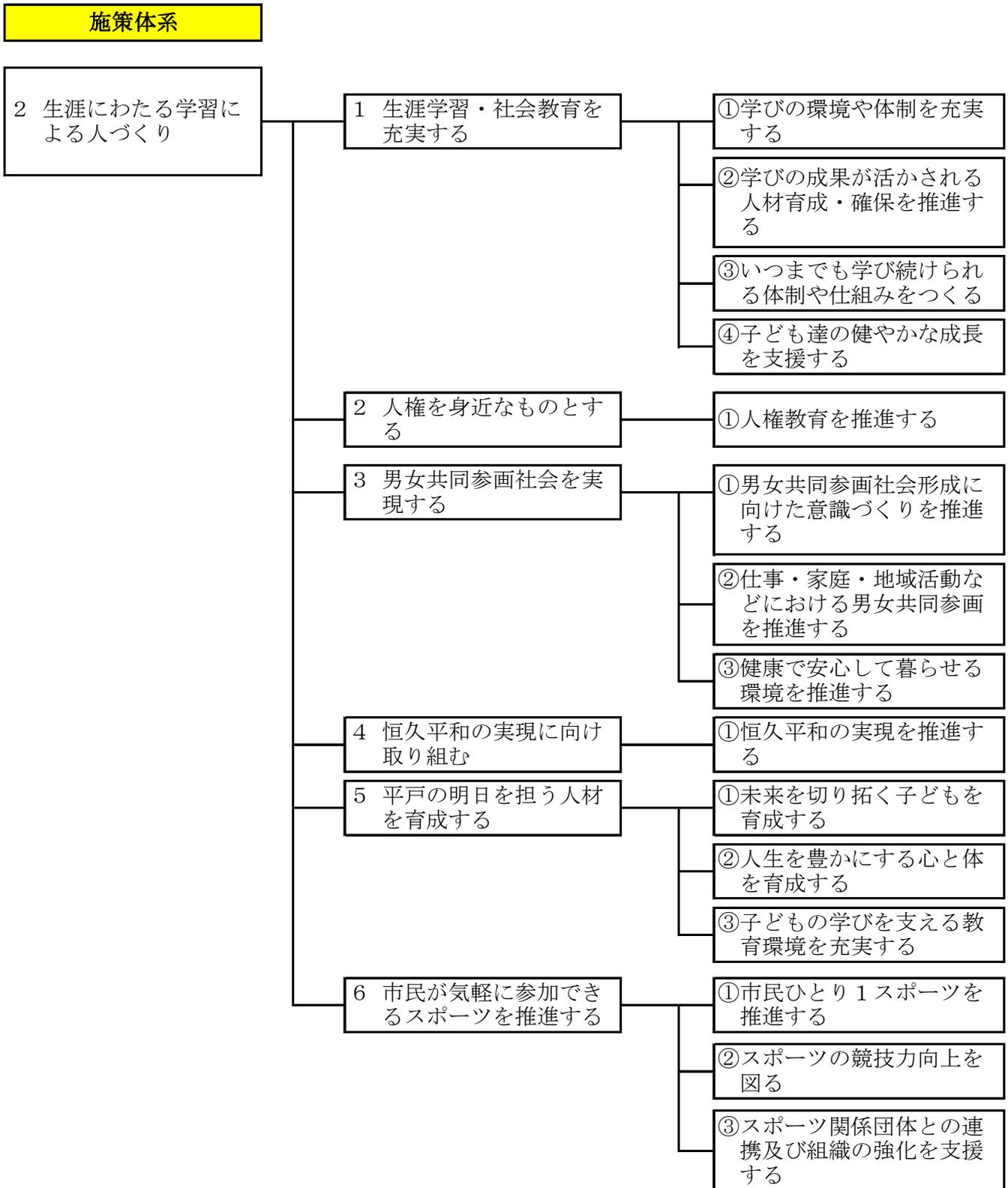
● 事業実施年度

| 施策体系 | 区分 | 事業名 | 事業内容 | R7 | R8 | R9 | 担当部署 |
|------------|----|------------|------------------------------------|----|----|----|--------|
| 子育て支援を充実する | H | 大島村保育所改修事業 | 子どもを安全に保育できる保育環境を確保するため経年劣化した施設の改修 | ● | ● | ● | こども未来課 |

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト2
 ひとをそだてるプロジェクト【子育て、教育】

2 生涯にわたる学習による人づくり



やるばい指標（成果指標）

| 指標の名称 | 当初計画時 | | 実績値 | | 前期目標値 (令和4年度) | 最終目標値 (令和9年度) |
|------------------------------|-------|------------------------|-----|------------------------|------------------|------------------|
| | 年度 | 現況値 | 年度 | | | |
| 生涯学習まちづくり出前講座数（市民編） | H28 | 78 回/年 | R5 | 68 回/年 | 100 回/年 | 150 回/年 |
| 公民館講座数 | H28 | 63 回/年 | R5 | 75 回/年 | 70 回/年 | 70 回/年 |
| 一人あたりの図書館貸出資料数 | H28 | 6.7 点/年 | R5 | 7.4 点/年 | 9.0 点/年 | 10.0 点/年 |
| メディア安全指導員講座受講者数 | H28 | － 人/年 | R5 | 882 人/年 | － 人/年 | 800 人/年 |
| 生涯学習パスポート奨励証表彰者数 | H28 | 15 人/年 | R5 | 17 人/年 | 20 人/年 | 30 人/年 |
| 生涯学習人材育成研修会参加者数 | H28 | 19 人/年 | R5 | 435 人/年 | 30 人/年 | 250 人/年 |
| 平戸市人権教育研究大会参加者数 | H28 | 107 人/年 | R5 | 93 人/年 | 200 人/年 | 200 人/年 |
| 人権教育講座参加者数 | H28 | － 人/年 | R5 | 中止 人/年 | 210 人/年 | 210 人/年 |
| 各種審議会・委員会などへの女性の登用率 | H28 | 18.2 % | R5 | 19.6 % | 30.0 % | 35.0 % |
| 市の管理・監督職に占める女性の割合 | H28 | － % | R5 | 25.7 % | － % | 30.0 % |
| 全国学力・学習状況調査結果 | H28 | 全国平均以下 | R5 | 全国平均以下 | 全国平均以上 | 全国平均以上 |
| 小・中学生の年間読書量 | H28 | 小学生147冊/年 中学生 22冊/年 | R5 | 小学生156冊/年 中学生 31冊/年 | 現況値と同程度 | 現況値と同程度 |
| ICTを活用した授業が分かりやすいと答える児童生徒の割合 | H28 | － % | R5 | 90.8 % | － % | 95.0 % |
| 健康まつり・市民運動会参加者数 | H28 | 4,658 人/年 | R5 | 3,564 人/年 | 7,500 人/年 | 7,500 人/年 |
| 公民館講座「軽スポーツ教室」参加者数 | H28 | 658 人/年 | R5 | 301 人/年 | 1,000 人/年 | 1,000 人/年 |
| 市民体育祭参加者数 | H28 | 1,663 人/年 | R5 | 1,870 人/年 | 1,800 人/年 | 1,800 人/年 |
| 少年スポーツ団体指導者研修会参加者数 | H28 | 63 人/年 | R5 | 60 人/年 | 100 人/年 | 100 人/年 |

(令和7年度～令和9年度)

令和6年度実施計画

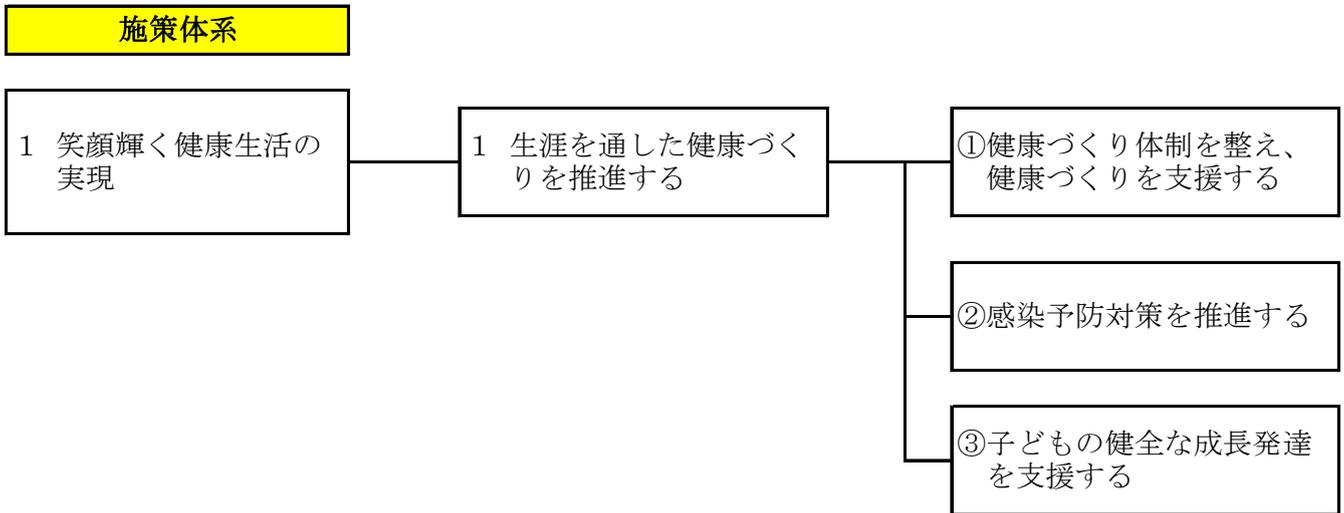
● 事業実施年度

| 施策体系 | 区分 | 事業名 | 事業内容 | R7 | R8 | R9 | 担当部署 |
|----------------------|----|----------------|--|----|----|----|-------|
| 平戸の明日を担う人材を育成する | H | 防災機能強化事業 | 災害発生時の避難場所として重要な役割を担っている校舎及び屋内運動場の改修工事 [中野小、田平北小、度島小中、平戸小、中野中、紐差小、大島中及び田平南小] | ● | ● | ● | 教育総務課 |
| 平戸の明日を担う人材を育成する | H | 長寿命化改良事業 | 校舎及び屋内運動場の長寿命化を図るための予防的な部分改修工事 [中部中、田平中及び大島中] | | ● | ● | 教育総務課 |
| 平戸の明日を担う人材を育成する | H | 学校施設適正化事業 | 校舎の安全性の確保のための基本設計、校舎改築等 [生月中及び生月小] | ● | ● | ● | 教育総務課 |
| 平戸の明日を担う人材を育成する | H | 学校施設トイレ洋式化改修事業 | 学校施設トイレの洋式化 | ● | ● | ● | 教育総務課 |
| 平戸の明日を担う人材を育成する | H | 教職員住宅整備事業 | 安定的かつ良好な住環境の確保のための教職員住宅の改築 [度島及び大島] | | ● | ● | 教育総務課 |
| 平戸の明日を担う人材を育成する | H | スクールバス整備事業 | 経年劣化したスクールバスの更新 | ● | ● | ● | 教育総務課 |
| 市民が気軽に参加できるスポーツを推進する | H | 平戸市総合運動公園整備事業 | 大規模盛土造成地スクリーニング調査[ライフカントリー] | | ● | | 生涯学習課 |
| 市民が気軽に参加できるスポーツを推進する | H | 南部市民屋内運動場整備事業 | 老朽化した既存施設の更新 | ● | | | 生涯学習課 |
| 市民が気軽に参加できるスポーツを推進する | S | 平戸市市民プール整備事業 | ライフサイクルコスト検討業務 | ● | | | 生涯学習課 |

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト3
 暮らしをまもるプロジェクト【保健、医療、福祉】

1 笑顔輝く健康生活の実現



やるばい指標（成果指標）

| 指標の名称 | 当初計画時 | | 実績値 | | 前期目標値 (令和4年度) | 最終目標値 (令和9年度) |
|-------------|-------|-------|-----|----------------------|------------------|------------------|
| | 年度 | 現況値 | 年度 | | | |
| 健康寿命の延伸 | H28 | 一歳 | R5 | 男性:79.0歳 女性:84.2歳 | 一歳 | 現状を上回る健康寿命延伸 |
| 特定健診の受診率 | H28 | 52.8% | R5 | 42.0% | 60.0% | 60.0% |
| 特定保健指導の実施率 | H28 | 59.2% | R5 | 57.9% | 60.0% | 60.0% |
| 乳幼児健診受診率 | H28 | 99.6% | R5 | 98.8% | 100% | 100% |
| 妊婦健診受診率 | H28 | 86.4% | R5 | 90.0% | 100% | 100% |
| 3歳児健診の虫歯有病率 | H28 | 35.4% | R5 | 21.1% | 15.0% | 15.0% |

(令和7年度～令和9年度)

令和6年度実施計画

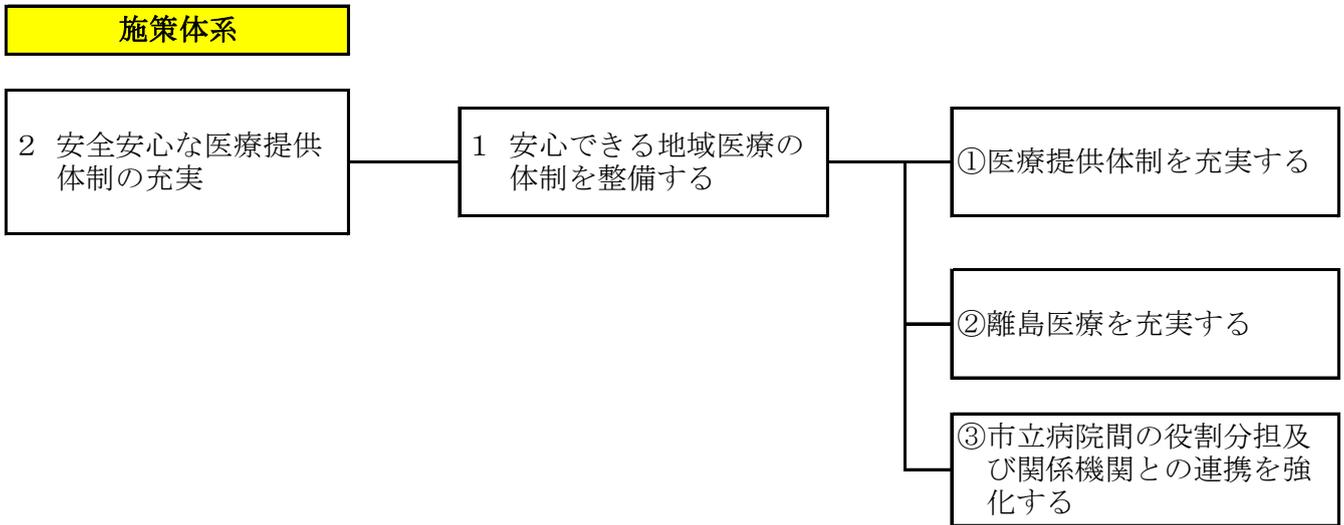
● 事業実施年度

| 施策体系 | 区分 | 事業名 | 事業内容 | R7 | R8 | R9 | 担当部署 |
|------------------|----|----------|--|----|----|----|--------|
| 生涯を通じた健康づくりを推進する | S | 安心出産支援事業 | 妊婦健診時の交通費、超音波検査費用及び離島地域に居住する妊婦の出産に伴う宿泊費、交通費の支援 | ● | ● | ● | こども未来課 |

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト3
 暮らしをまもるプロジェクト【保健、医療、福祉】

2 安全安心な医療体制の充実



やるばい指標（成果指標）

| 指標の名称 | 当初計画時 | | 実績値 | | 前期目標値 (令和4年度) | 最終目標値 (令和9年度) |
|---------------------|-------|--------|-----|--------|------------------|------------------|
| | 年度 | 現況値 | 年度 | | | |
| 市立病院の経営基盤強化（経常収支比率） | H28 | 100.4% | R5 | 102.9% | 102.0% | 100.4% |

(令和7年度～令和9年度)

令和6年度実施計画

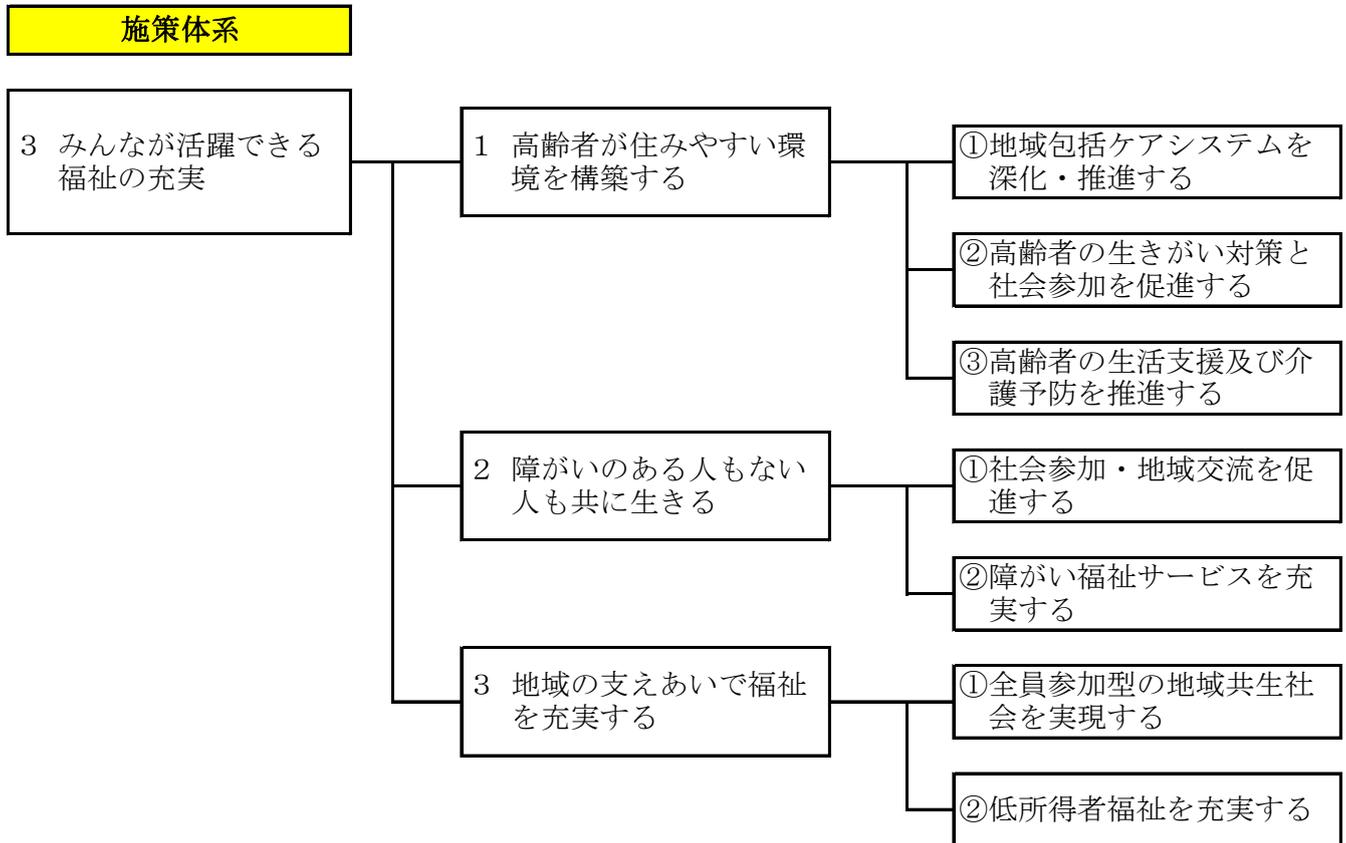
● 事業実施年度

| 施策体系 | 区分 | 事業名 | 事業内容 | R7 | R8 | R9 | 担当部署 |
|-------------------|----|-----------------------|------------------------------|----|----|----|----------------|
| 安心できる地域医療の体制を整備する | H | 度島診療所医療機械器具整備事業 | 度島診療所における医療機器等の整備 | | ● | ● | 健康ほけん課 |
| 安心できる地域医療の体制を整備する | H | 大島診療所・歯科診療所医療機械器具整備事業 | 大島診療所における医療機器等の整備 | ● | ● | ● | 健康ほけん課 |
| 安心できる地域医療の体制を整備する | H | 医療・介護用機器整備事業 | 平戸市民病院及び生月病院における医療・介護用機器等の整備 | ● | ● | ● | 平戸市民病院 生月病院 |
| 安心できる地域医療の体制を整備する | H | 事務用機器整備事業 | 平戸市民病院及び生月病院における事務用機器の更新 | ● | | | 平戸市民病院 生月病院 |
| 安心できる地域医療の体制を整備する | H | 施設整備事業 | 平戸市民病院における施設整備改修 | | | ● | 平戸市民病院 |
| 安心できる地域医療の体制を整備する | H | 施設整備事業 | 生月病院における施設整備改修 | | ● | | 生月病院 |

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト3
 暮らしをまもるプロジェクト【保健、医療、福祉】

3 みんなが活躍できる福祉の充実



やるばい指標（成果指標）

| 指標の名称 | 当初計画時 | | 実績値 | | 前期目標値 (令和4年度) | 最終目標値 (令和9年度) |
|-------------------------|-------|--------|-----|---------|------------------|------------------|
| | 年度 | 現況値 | 年度 | | | |
| 高齢者自主組織の設置数 | H28 | 135 団体 | R5 | 179 団体 | 150 団体 | 170 団体 |
| 元気な高齢者の割合 | H28 | 78.3 % | R5 | 80.0 % | 80.0 % | 82.0 % |
| 認知症サポーター養成数 | H28 | － 人 | R5 | 3,504 人 | － 人 | 4,000 人 |
| 福祉施設の入所者数 (地域生活への移行) | H28 | － 人 | R5 | 106 人 | － 人 | 104 人 |
| 生活困窮者など就労支援による新規就労・増収者数 | H28 | 8 人/年 | R5 | 12 人/年 | 15 人/年 | 20 人/年 |

(令和7年度～令和9年度)

令和6年度実施計画

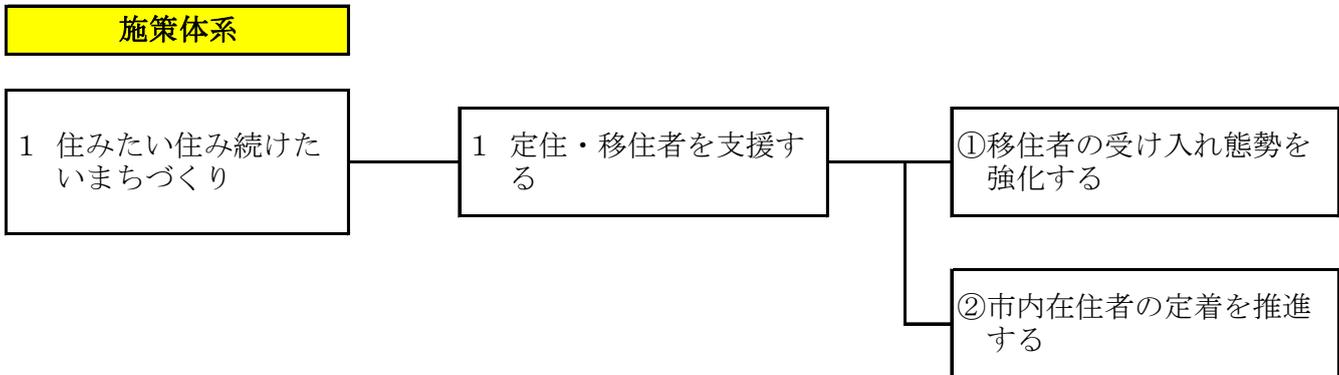
● 事業実施年度

| 施策体系 | 区分 | 事業名 | 事業内容 | R7 | R8 | R9 | 担当部署 |
|------------------|----|-----------------|--|----|----|----|-------|
| 高齢者が住みやすい環境を構築する | H | 地域医療介護総合確保基金事業 | 地域密着型介護老人福祉施設（小規模特別養護老人ホーム）の施設整備及び施設開設準備に対する支援 | ● | | | 長寿介護課 |
| 高齢者が住みやすい環境を構築する | H | 高齢者生活福祉センター整備事業 | 老朽化に伴う外壁・屋根の改修[生月及び大島] | ● | ● | | 長寿介護課 |

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト4
 まちをつくるプロジェクト【定住・移住、自然環境、生活基盤】

1 住みたい住み続けたいまちづくり

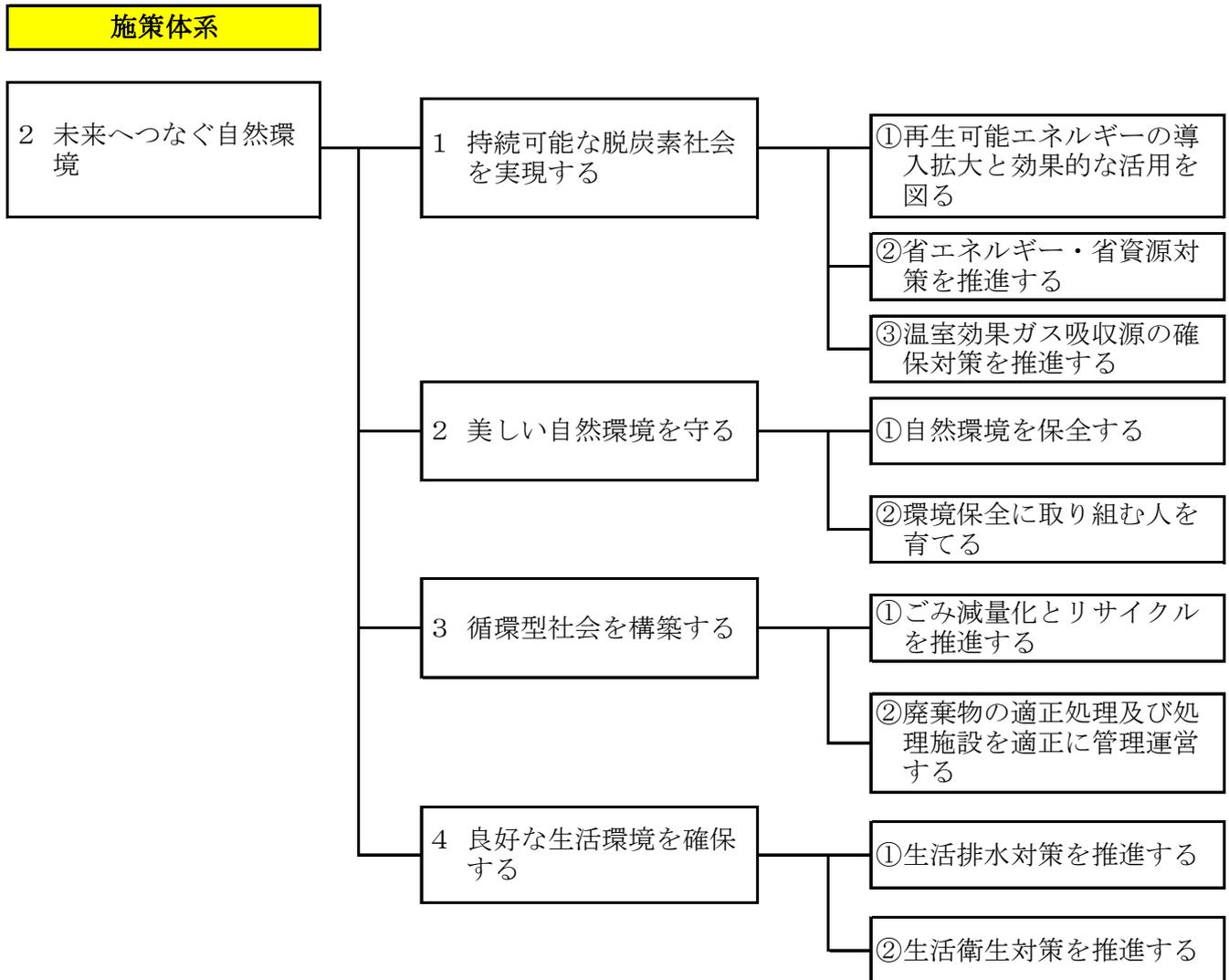


やるばい指標（成果指標）

| 指標の名称 | 当初計画時 | | 実績値 | | 前期目標値 (令和4年度) | 最終目標値 (令和9年度) |
|--------------------|-------|------------|-----|------------|------------------|------------------|
| | 年度 | 現況値 | 年度 | | | |
| 市ホームページの移住ページアクセス数 | H28 | 24,513 件/年 | R5 | 54,043 件/年 | 30,000 件/年 | 60,000 件/年 |
| 移住相談件数 | H28 | 93 件/年 | R5 | 249 件/年 | 110 件/年 | 170 件/年 |
| 空き家バンク物件登録延べ件数 | H28 | 35 件 | R5 | 173 件 | 80 件 | 180 件 |
| 移住体験件数 | H28 | 2 件/年 | R5 | 7 件/年 | 10 件/年 | 12 件/年 |
| 婚姻数（届出件数） | H28 | 125 件/年 | R5 | 58 件/年 | 100 件/年 | 100 件/年 |

基本プロジェクト4
まちをつくるプロジェクト【定住・移住、自然環境、生活基盤】

2 未来へつなぐ自然環境



やるばい指標（成果指標）

| 指標の名称 | 当初計画時 | | 実績値 | | 前期目標値 (令和4年度) | 最終目標値 (令和9年度) |
|------------------------|-------|----------|-----|----------|------------------|------------------|
| | 年度 | 現況値 | 年度 | | | |
| 温室効果ガス削減率 (2013年度比) | H28 | 38.0 % | R5 | 42.0 % | 52.0 % | 57.0 % |
| リサイクル率 | H28 | 22.3 %/年 | R5 | 18.6 %/年 | 23.0 %/年 | 24.0 %/年 |
| 汚水処理人口普及率 | H28 | 30.5 % | R5 | 44.9 % | 35.0 % | 47.0 % |

(令和7年度～令和9年度)

令和6年度実施計画

● 事業実施年度

| 施策体系 | 区分 | 事業名 | 事業内容 | R7 | R8 | R9 | 担当部署 |
|-----------------|----|---------------------|--|----|----|----|--------|
| 持続可能な脱炭素社会を実現する | H | ゼロカーボンシティ推進事業 | 市民等の温室効果ガス排出量削減に資する設備等の導入に対する支援 | ● | ● | ● | 市民課 |
| 持続可能な脱炭素社会を実現する | H | 木質バイオマス熱電併給設備実証事業 | 木質バイオマス熱電併給施設の整備を行い発電設備の有効性、熱利用方策などの実証事業 | ● | | ● | 市民課 |
| 次代につながる農林業を振興する | H | 木質バイオマス供給施設整備事業 | 未利用間伐材、広葉樹等の森林資源を木質バイオマスエネルギーとして活用するための木質チップ生産施設等の整備に対する補助 | ● | ● | ● | 農林整備課 |
| 持続可能な脱炭素社会を実現する | H | 田平支所庁舎LED化整備事業 | 消費電力の削減や長寿命化を図るため、蛍光灯などからLED照明への更新 | ● | | | 総務課 |
| 持続可能な脱炭素社会を実現する | H | 度島診療所電気設備省電力化事業 | 消費電力の削減や長寿命化を図るため、蛍光灯などからLED照明への更新 | ● | | | 健康ほけん課 |
| 持続可能な脱炭素社会を実現する | H | 福祉保健センター照明LED化改修事業 | 消費電力の削減や長寿命化を図るため、蛍光灯などからLED照明への更新 | ● | | | 福祉課 |
| 持続可能な脱炭素社会を実現する | H | ふれ愛センター度島整備事業(LED化) | 消費電力の削減や長寿命化を図るため、蛍光灯などからLED照明への更新 | ● | | | 長寿介護課 |
| 持続可能な脱炭素社会を実現する | H | 文化施設照明LED化整備事業 | 消費電力の削減や長寿命化を図るため、蛍光灯などからLEDへの更新[神浦伝建保存地区交流拠点施設、田助ハイヤ節伝承館] | ● | | | 文化交流課 |
| 持続可能な脱炭素社会を実現する | H | ふれ愛センター度島整備事業 | 消費電力の削減や長寿命化を図るため、蛍光灯などからLEDへの更新 | ● | | | 長寿介護課 |
| 持続可能な脱炭素社会を実現する | H | 農業施設改修事業 | 消費電力の削減や長寿命化を図るため、蛍光灯などからLEDへの更新[多目的研修センター] | ● | | | 農林整備課 |
| 持続可能な脱炭素社会を実現する | H | 学校施設LED化整備事業 | 消費電力の削減や長寿命化を図るため、蛍光灯などからLEDへの更新[平戸中、中野中、中部中及び田平中] | ● | | | 教育総務課 |
| 持続可能な脱炭素社会を実現する | H | ふれあいセンター改修事業(LED化) | 消費電力の削減や長寿命化を図るため、蛍光灯などからLEDへの更新 | ● | | | 生涯学習課 |
| 持続可能な脱炭素社会を実現する | H | 地域交流センターLED化改修事業 | 消費電力の削減や長寿命化を図るため、蛍光灯などからLEDへの更新[元触及び御崎] | ● | | | 生涯学習課 |

(令和7年度～令和9年度)

令和6年度実施計画

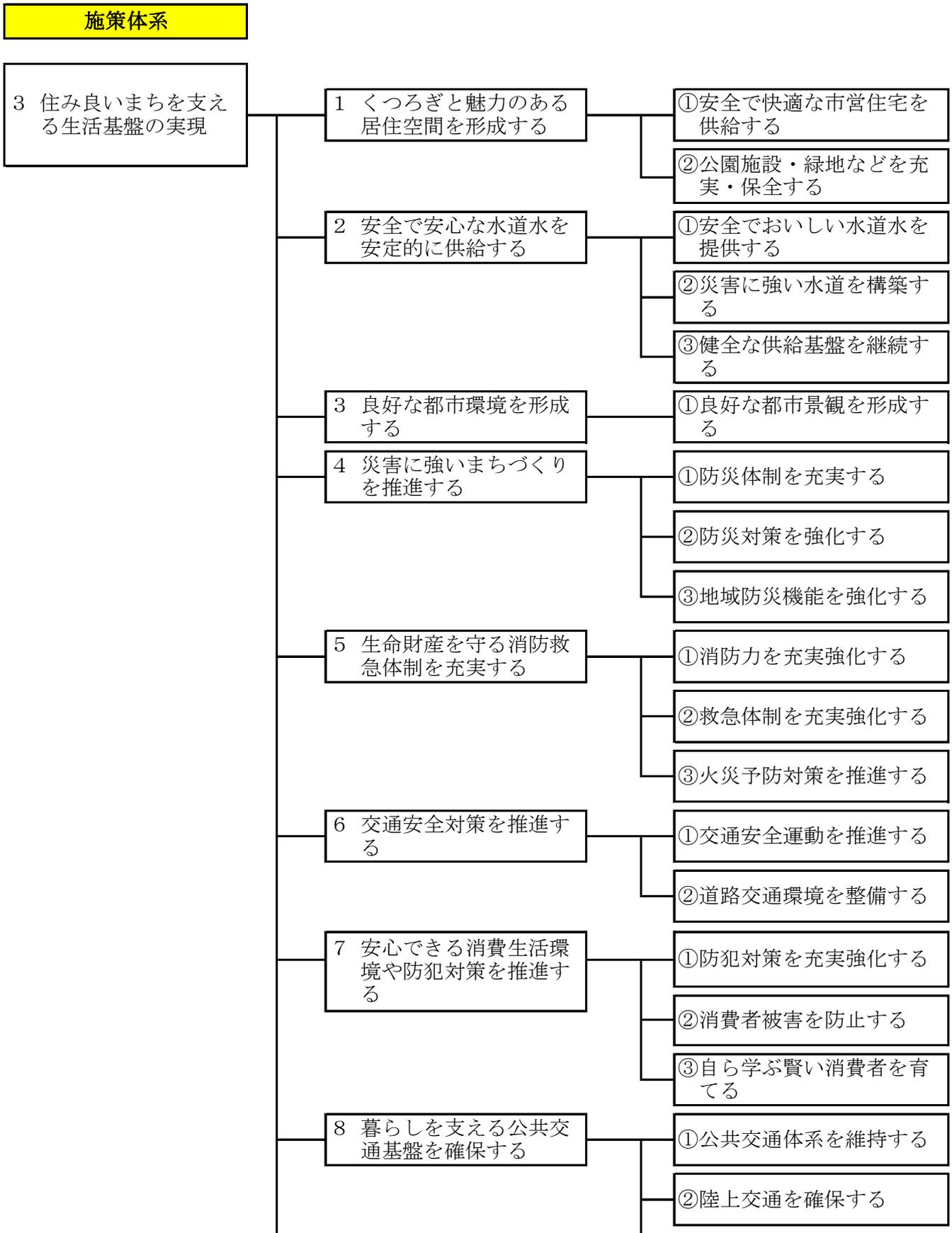
● 事業実施年度

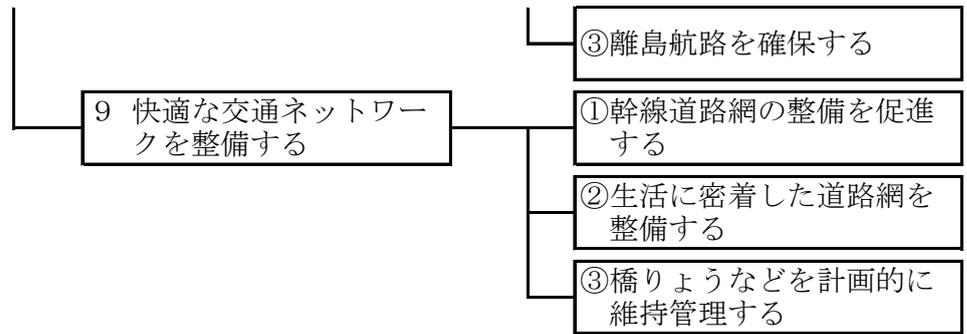
| 施策体系 | 区分 | 事業名 | 事業内容 | R7 | R8 | R9 | 担当部署 |
|-----------------|----|----------------------|----------------------------------|----|----|----|------|
| 持続可能な脱炭素社会を実現する | H | 水道事業施設照明器具更新事業(LED化) | 消費電力の削減や長寿命化を図るため、蛍光灯などからLEDへの更新 | ● | | | 水道局 |
| 良好な生活環境を確保する | H | 浄化槽設置整備事業 | 生活雑排水とし尿を処理する合併浄化槽の設置に対する補助 | ● | ● | ● | 市民課 |

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト4
 まちをつくるプロジェクト【定住・移住、自然環境、生活基盤】

3 住み良いまちを支える生活基盤の実現





やるばい指標（成果指標）

| 指標の名称 | 当初計画時 | | 実績値 | | 前期目標値 (令和4年度) | 最終目標値 (令和9年度) |
|-------------|-------|---------|-----|---------|------------------|------------------|
| | 年度 | 現況値 | 年度 | | | |
| 上水道有収率 | H28 | 79.0%/年 | R5 | 78.2%/年 | 82%/年 | 83%/年 |
| 防災訓練実施件数 | H28 | 22件/年 | R5 | 72件/年 | 50件/年 | 80件/年 |
| 防災士資格取得者数 | H28 | 90人 | R5 | 168人 | 163人 | 200人 |
| 消防団員数 | H28 | 1,045人 | R5 | 984人 | 1,055人 | 1,020人 |
| 住宅用火災警報器設置率 | H28 | 71.0% | R5 | 67.7% | 74.0% | 78.0% |
| 消防水利充足率 | H28 | 64.8% | R5 | 66.8% | 66.0% | 67.0% |
| 交通事故発生件数 | H28 | 59件/年 | R5 | 33件/年 | 55件/年 | 45件/年 |
| 離島航路（大島）便数 | H28 | 5便/日 | R5 | 5便/日 | 5便/日 | 5便/日 |
| 市道改良率 | H28 | 42.5% | R5 | 43.1% | 43.7% | 43.7% |
| 市道舗装率 | H28 | 95.4% | R5 | 97.7% | 96.7% | 98.0% |

(令和7年度～令和9年度)

令和6年度実施計画

● 事業実施年度

| 施策体系 | 区分 | 事業名 | 事業内容 | R7 | R8 | R9 | 担当部署 |
|---------------------|----|---------------------|--------------------------|----|----|----|-------|
| くつろぎと魅力のある居住空間を形成する | H | 都市公園整備事業 | 都市公園の駐車場及び遊歩道などの整備 | ● | | | 都市計画課 |
| くつろぎと魅力のある居住空間を形成する | H | 公営住宅長寿命化事業（外壁・屋上改修） | 公営住宅長寿命化計画による住居環境整備 | ● | ● | ● | 都市計画課 |
| くつろぎと魅力のある居住空間を形成する | H | 公営住宅集約建替事業 | 公営住宅長寿命化計画による平戸北部地区の集約建替 | ● | ● | ● | 都市計画課 |
| 安全で安心な水道水を安定的に供給する | H | 平戸上水道基幹管路更新事業 | 上水道区域における老朽導送水管の更新 | ● | ● | ● | 水道局 |
| 安全で安心な水道水を安定的に供給する | H | 老朽管路更新事業 | 老朽配水管等の布設替え | ● | ● | ● | 水道局 |
| 安全で安心な水道水を安定的に供給する | H | 平戸浄水場施設更新整備事業 | 平戸浄水場の老朽化した施設等の更新 | ● | | ● | 水道局 |
| 安全で安心な水道水を安定的に供給する | H | 遠隔監視システム整備事業 | 老朽化による監視・制御システムの統合及び更新 | | ● | ● | 水道局 |
| 安全で安心な水道水を安定的に供給する | H | 神の川ダム橋梁改修工事 | 老朽化に伴う神の川ダムの橋梁の架け替え | | ● | | 水道局 |
| 安全で安心な水道水を安定的に供給する | H | 配水管老朽仕切弁等更新事業 | 平戸地区における老朽化した仕切弁の取替 | ● | ● | ● | 水道局 |
| 安全で安心な水道水を安定的に供給する | H | 下亀浄水場前処理機整備事業 | 下亀浄水場における前処理機の導入 | ● | | | 水道局 |
| 安全で安心な水道水を安定的に供給する | H | 配水池老朽仕切弁更新事業 | 劣化による仕切弁及び開閉台の更新 | ● | ● | ● | 水道局 |
| 安全で安心な水道水を安定的に供給する | H | 平戸浄水場フェンス取替工事 | 経年劣化による浄水場外周フェンスの整備 | | ● | | 水道局 |
| 安全で安心な水道水を安定的に供給する | H | 平戸浄水場逆洗管更新工事 | 平戸浄水場における老朽化した逆洗管の更新 | | ● | | 水道局 |

(令和7年度～令和9年度)

令和6年度実施計画

● 事業実施年度

| 施策体系 | 区分 | 事業名 | 事業内容 | R7 | R8 | R9 | 担当部署 |
|-----------------|----|-------------------|--|----|----|----|-------|
| 良好な都市環境を形成する | H | 港湾整備事業県工事負担金 | 県営事業で行う港湾整備に係る負担金 [田平港、江迎港、平戸港、川内港、大島港、県単独改修事業等] | ● | ● | ● | 水産課 |
| 良好な都市環境を形成する | H | 無電柱化推進事業 | 都市計画道路の無電柱化の整備 [土肥町線、臨港線及び亀岡新町線] | ● | ● | ● | 都市計画課 |
| 良好な都市環境を形成する | H | 都市下水路整備事業 | 豪雨時の排水機能を高め、住民の安全・安心を確保するための、都市下水路の整備 | ● | ● | ● | 都市計画課 |
| 良好な都市環境を形成する | H | 狭あい道路拡幅整備事業 | 緊急車両の通行や安全な住宅市街地の形成を図るための幅員4m未満の道路の拡幅工事 [市道新道の坂線] | ● | ● | ● | 都市計画課 |
| 良好な都市環境を形成する | S | 都市計画図整備事業 | 航空写真データを活用した市内全域の基本図及び都市計画図の作成 | | ● | | 都市計画課 |
| 良好な都市環境を形成する | H | 街なみ景観創出事業 | 夜間景観形成のための公共施設照明設備の整備 [平戸城下旧町地区及びその周辺エリア] | ● | ● | ● | 都市計画課 |
| 災害に強いまちづくりを推進する | H | 自然災害防止事業 | 護岸の改修、消波堤及び防波フェンスの整備 [中野漁港(下中野、白石)、早福漁港、大根坂漁港及び志々伎浦漁港] | ● | ● | | 水産課 |
| 災害に強いまちづくりを推進する | H | 海岸自然災害防止事業県工事負担金 | 県営事業で行う護岸改良(高潮)に係る負担金 [田平港、川内港及び古江港] | ● | ● | ● | 水産課 |
| 災害に強いまちづくりを推進する | H | 河川改良事業 | 河川の護岸改修、根固等 | ● | ● | ● | 建設課 |
| 災害に強いまちづくりを推進する | H | 緊急浚渫推進事業 | 河川の浚渫および樹木伐採等 | ● | ● | ● | 建設課 |
| 災害に強いまちづくりを推進する | H | 急傾斜地崩壊対策事業 | 急傾斜地崩落防止施設の改修 [宝亀神上及び潮の浦地区] | ● | ● | ● | 建設課 |
| 災害に強いまちづくりを推進する | H | ふれあいセンター改修事業(トイレ) | トイレの洋式化改修による指定避難所の環境の整備 | ● | | | 生涯学習課 |
| 災害に強いまちづくりを推進する | H | 生月町中央公民館トイレ改修事業 | トイレの洋式化改修による指定避難所の環境の整備 | ● | | | 生涯学習課 |

(令和7年度～令和9年度)

令和6年度実施計画

● 事業実施年度

| 施策体系 | 区分 | 事業名 | 事業内容 | R7 | R8 | R9 | 担当部署 |
|--------------------|----|----------------------|---|----|----|----|-------|
| 災害に強いまちづくりを推進する | H | 田平町民センタートイレ改修事業 | トイレの洋式化改修による指定避難所の環境の整備 | ● | | | 生涯学習課 |
| 生命財産を守る消防救急体制を充実する | H | 高規格救急自動車整備事業 | 高規格救急自動車の整備 | | | ● | 消防本部 |
| 生命財産を守る消防救急体制を充実する | H | 消防ポンプ自動車整備事業 | 消防ポンプ自動車の更新 | ● | ● | ● | 消防本部 |
| 生命財産を守る消防救急体制を充実する | H | 小型動力ポンプ付積載車整備事業 | 小型動力ポンプ付積載車等の整備 | ● | ● | ● | 消防本部 |
| 生命財産を守る消防救急体制を充実する | H | 査察車・広報車整備事業 | 予防査察、避難訓練指導などの予防業務に使用する査察車及び事務連絡、防火広報用に使用する広報車の更新 | ● | | ● | 消防本部 |
| 生命財産を守る消防救急体制を充実する | H | 消防出張所整備事業 | 旧田平出張所の解体及び南部地区消防体制の整備 | ● | ● | ● | 消防本部 |
| 生命財産を守る消防救急体制を充実する | H | 度島分遣所兼消防団格納庫整備事業 | 度島分遣所兼消防団格納庫の建設工事 | ● | ● | | 消防本部 |
| 生命財産を守る消防救急体制を充実する | H | 消防格納庫整備事業 | 耐震性に乏しく、老朽化が著しい消防格納庫の整備 [魚の棚、川内及び日の浦] | ● | ● | ● | 消防本部 |
| 生命財産を守る消防救急体制を充実する | H | 耐震性貯水槽整備事業 | 消防用水利が不足する地域へ水利の新設整備 | ● | ● | ● | 消防本部 |
| 生命財産を守る消防救急体制を充実する | H | はしご車メンテナンス・更新事業 | はしご車のメンテナンス及び新規購入 | | ● | | 消防本部 |
| 生命財産を守る消防救急体制を充実する | H | デジタル無線、通信指令台メンテナンス事業 | 消防デジタル無線及び通信指令台の部品交換と設備更新 | ● | ● | ● | 消防本部 |
| 暮らしを支える公共交通基盤を確保する | H | 松浦鉄道施設整備事業 | 松浦鉄道施設整備計画に基づく老朽化施設整備事業 | ● | ● | ● | 総務課 |
| 暮らしを支える公共交通基盤を確保する | H | ふれあいバス車両購入事業 | ふれあいバス車両の更新 | ● | | ● | 総務課 |

(令和7年度～令和9年度)

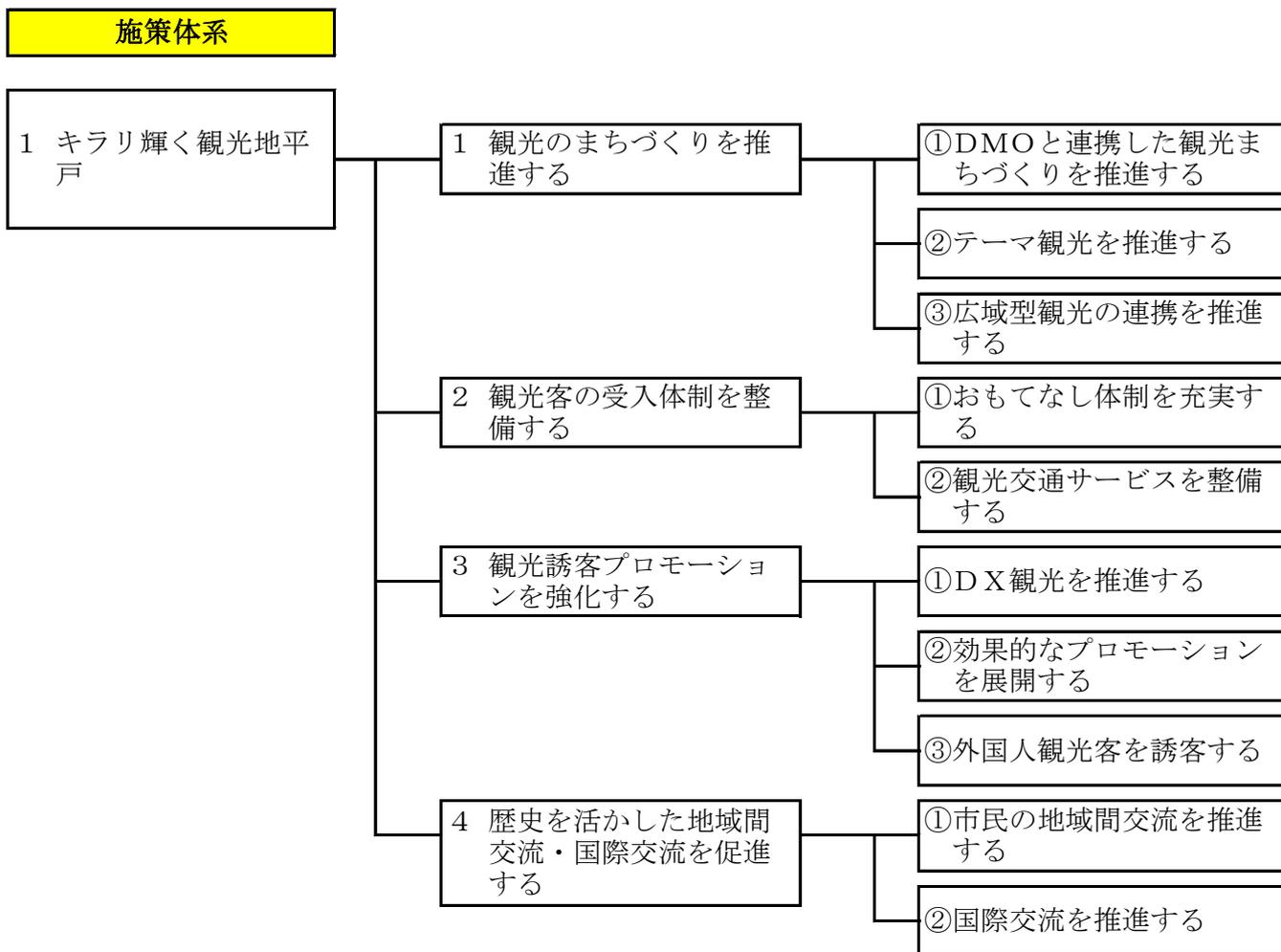
令和6年度実施計画

● 事業実施年度

| 施策体系 | 区分 | 事業名 | 事業内容 | R7 | R8 | R9 | 担当部署 |
|--------------------|----|-------------------|--|----|----|----|------|
| 暮らしを支える公共交通基盤を確保する | H | 路線バス維持対策事業 | コミュニティバス車両の更新に対する支援 | ● | | ● | 総務課 |
| 快適な交通ネットワークを整備する | H | 防災・安全社会資本整備交付金事業 | 市道改良・舗装整備[山中・紐差線(山中工区)、平川線、法面補修] | ● | ● | ● | 建設課 |
| 快適な交通ネットワークを整備する | H | 社会資本整備総合交付金事業 | 市道改良整備[北部海岸線(2工区)] | ● | ● | ● | 建設課 |
| 快適な交通ネットワークを整備する | H | 地方創生道整備推進交付金事業 | 市道改良・舗装整備・橋梁工事[山中・紐差線(大越工区)] | ● | ● | ● | 建設課 |
| 快適な交通ネットワークを整備する | H | 過疎対策道路整備事業 | 過疎地域の市道改良整備 [大垣線、宍部中央線、紐差線、杉山線、宮方線、明の川内線、後平梅崎線(梅崎工区)、緑ヶ岡二号線、堂の元線及び山田中央線(1工区)] | ● | ● | ● | 建設課 |
| 快適な交通ネットワークを整備する | H | 辺地対策道路整備事業 | 辺地地域の市道改良整備 [深月線、生向線、石原線、長崎鼻線、以善中央線及び三升田線] | ● | ● | ● | 建設課 |
| 快適な交通ネットワークを整備する | H | 公共施設等適正管理推進道路整備事業 | 市道舗装補修[油水線ほか] | ● | ● | ● | 建設課 |
| 快適な交通ネットワークを整備する | H | 道路単独改良事業 | 市道改良整備 [道路側溝整備、部分的な道路拡幅、舗装補修、ガードレール・ガードパイプ・区画線・道路反射鏡設置ほか] | ● | ● | ● | 建設課 |

基本プロジェクト5
たからをみせるプロジェクト【観光、文化、シティプロモーション】

1 キラリ輝く観光地平戸



やるばい指標（成果指標）

| 指標の名称 | 当初計画時 | | 実績値 | | 前期目標値 | 最終目標値 |
|----------------------------|-------|----------------|-----|----------------|-----------------|-----------------|
| | 年度 | 現況値 | 年度 | | (令和4年度) | (令和9年度) |
| 観光消費額 | H28 | 9,563,403 千円/年 | R5 | 9,325,938 千円/年 | 12,000,000 千円/年 | 11,500,000 千円/年 |
| 宿泊客数 | H28 | 211,837 人/年 | R5 | 237,986 人/年 | 310,000 人/年 | 280,000 人/年 |
| 日帰り客数 | H28 | 1,389,517 人/年 | R5 | 1,180,222 人/年 | 1,500,000 人/年 | 1,550,000 人/年 |
| 体験型観光客数 | H28 | 8,914 人/年 | R5 | 5,764 人/年 | 16,000 人/年 | 14,000 人/年 |
| ボランティアガイド数 | H28 | 59 人 | R5 | 31 人 | 60 人 | 60 人 |
| 観光施設入場者数 | H28 | 153,450 人/年 | R5 | 121,419 人/年 | 200,000 人/年 | 250,000 人/年 |
| 観光客リピート率 | H28 | — % | R5 | 60.9 % | — % | 67.0 % |
| 外国人宿泊客数 | H28 | 16,292 人/年 | R5 | 13,933 人/年 | 22,000 人/年 | 25,000 人/年 |
| 平戸ホームページ (ほっこり平戸) アクセス数 | H28 | 202,762 件/年 | R5 | 212,539 件/年 | 300,000 件/年 | 350,000 件/年 |
| 平戸観光協会ホームページアクセス数 | H28 | 1,581,451 件/年 | R5 | 5,458,230 件/年 | 2,500,000 件/年 | 3,000,000 件/年 |

(令和7年度～令和9年度)

令和6年度実施計画

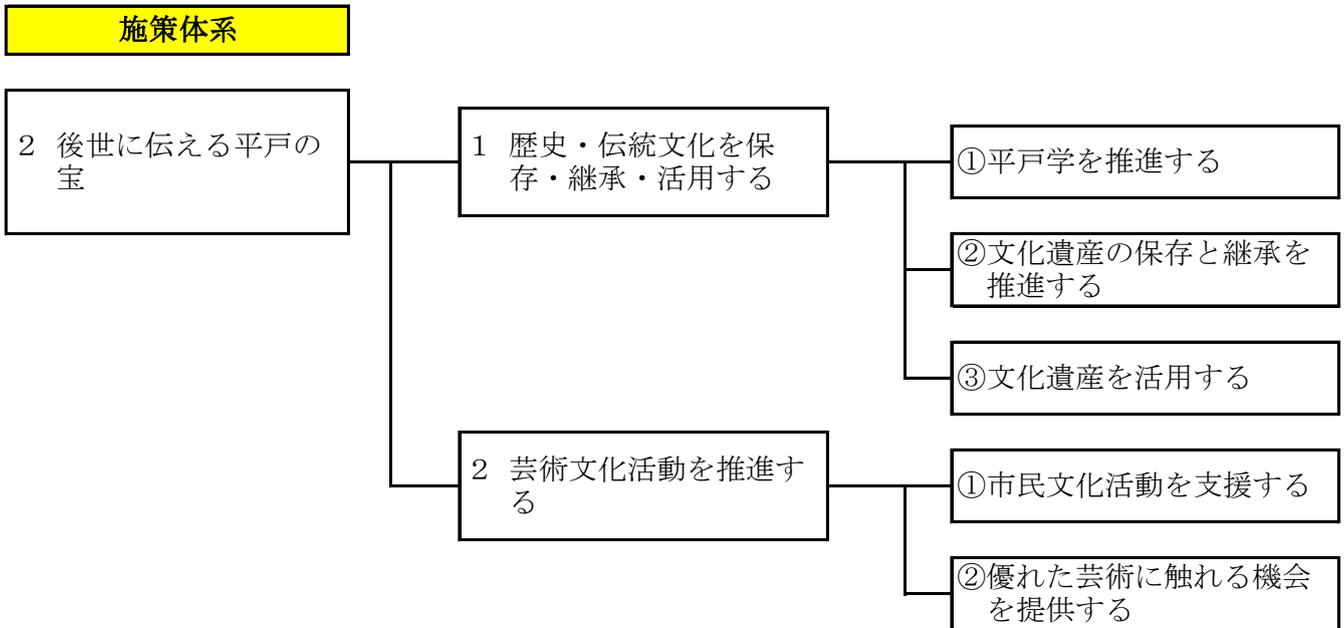
● 事業実施年度

| 施策体系 | 区分 | 事業名 | 事業内容 | R7 | R8 | R9 | 担当部署 |
|---------------|----|--------------------|---|----|----|----|-----------|
| 観光のまちづくりを推進する | H | アルベルゴ・ディフーズタウン推進事業 | 地域にある空き家などを活用するアルベルゴ・ディフーズタウンに向けた整備 | ● | ● | | 観光課 |
| 観光のまちづくりを推進する | H | インバウンド受入環境整備高度化事業 | インバウンド誘客のためのスローモビリティ、Wifi整備、外国人案内所の整備等の受入環境整備 | ● | | | 観光課 |
| 観光客の受入体制を整備する | H | 大賀キャンプ場改修事業 | 経年劣化に伴う改修（トイレ改修、展望台補強、階段遊歩道設置、揚水ポンプ修繕） | ● | ● | | 観光課（大島支所） |

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト5
 たからをみせるプロジェクト【観光、文化、シティプロモーション】

2 後世に伝える平戸の宝



やるばい指標（成果指標）

| 指標の名称 | 当初計画時 | | 実績値 | | 前期目標値 (令和4年度) | 最終目標値 (令和9年度) |
|---------|-------|-------|-----|-------|------------------|------------------|
| | 年度 | 現況値 | 年度 | | | |
| 文化財の指定数 | H28 | 213 件 | R5 | 217 件 | 218 件 | 223 件 |
| 文化公演開催数 | H28 | 8 回/年 | R5 | 9 回/年 | 9 回/年 | 10 回/年 |

(令和7年度～令和9年度)

令和6年度実施計画

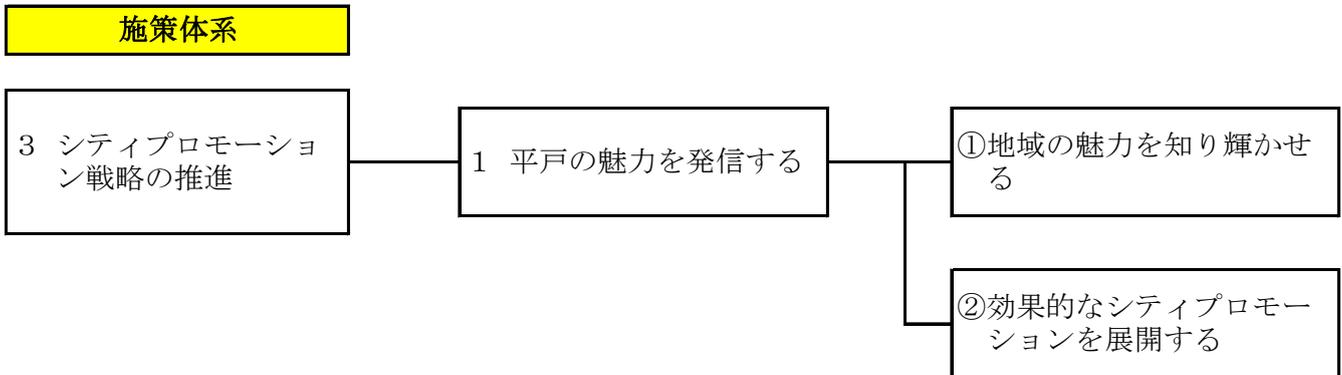
● 事業実施年度

| 施策体系 | 区分 | 事業名 | 事業内容 | R7 | R8 | R9 | 担当部署 |
|--------------------|----|------------------------|------------------------------------|----|----|----|-------|
| 歴史・伝統文化を保存・継承・活用する | H | 大島村神浦伝統的建造物群保存地区保存整備事業 | 大島村神浦重要伝統的建造物群保存地区内の建造物の保存整備に対する支援 | ● | ● | ● | 文化交流課 |
| 歴史・伝統文化を保存・継承・活用する | H | 重要文化的景観保護推進事業 | 重要文化的景観選定区域内建造物の修理に対する支援 | ● | ● | ● | 文化交流課 |
| 歴史・伝統文化を保存・継承・活用する | H | 重要文化財「田平天主堂」耐震化対策事業 | 教会堂の構造補強（耐震化）及び保存修理 | | ● | ● | 文化交流課 |

H=ハード事業 S=ソフト事業

基本プロジェクト5
 たからをみせるプロジェクト【観光、文化、シティプロモーション】

3 シティプロモーション戦略の推進

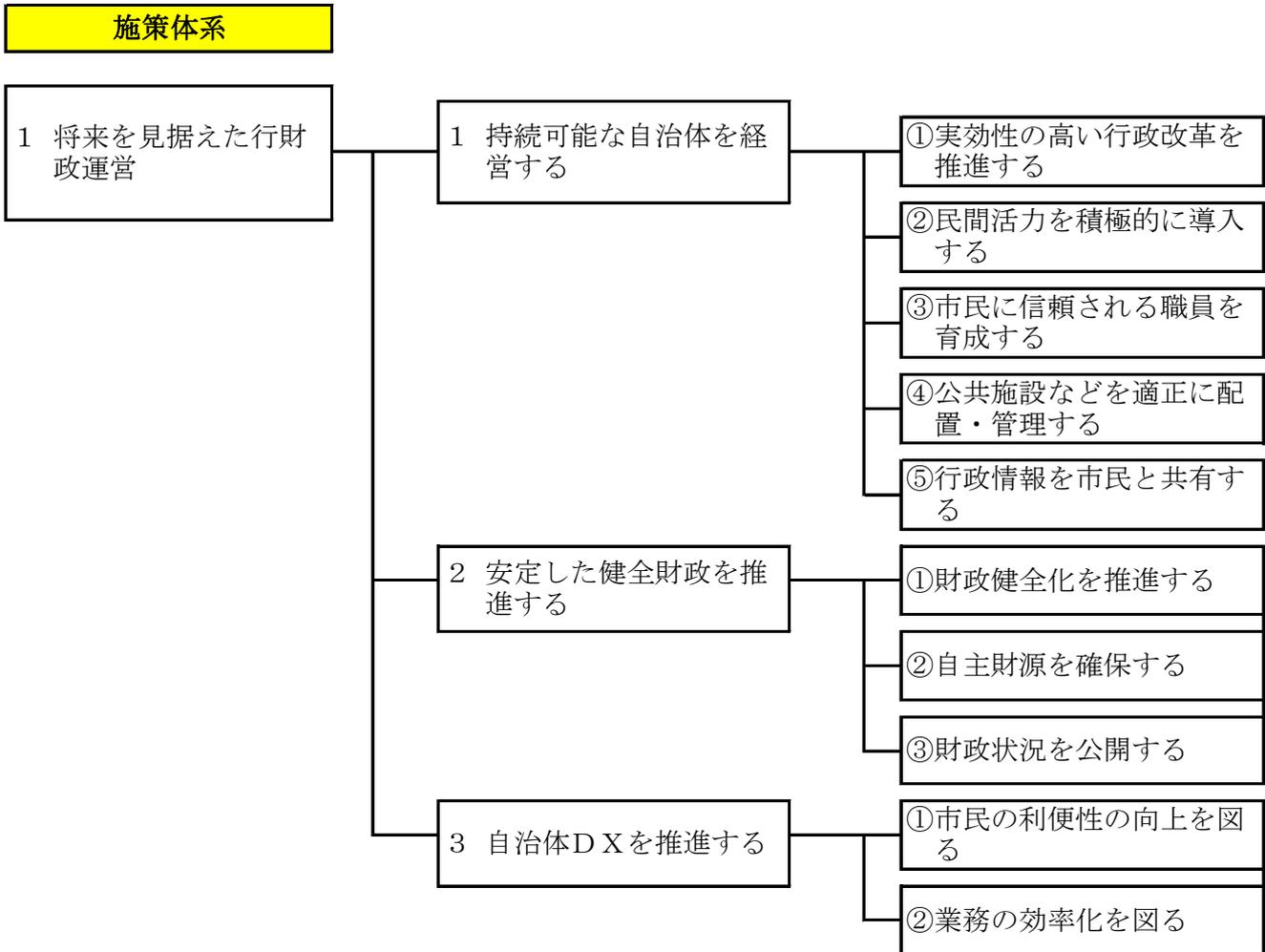


やるばい指標（成果指標）

| 指標の名称 | 当初計画時 | | 実績値 | | 前期目標値 (令和4年度) | 最終目標値 (令和9年度) |
|---------------------------------------|-------|-----|-----|--------|------------------|------------------|
| | 年度 | 現況値 | 年度 | | | |
| 平戸市公式SNSフォロワー数（フェイスブック、インスタグラム、ツイッター） | H28 | 一人 | R5 | 8,138人 | 一人 | 10,000人 |

基本プロジェクト6
 ちからをつけるプロジェクト【行財政運営】

1 将来を見据えた行財政運営



やるばい指標（成果指標）

| 指標の名称 | 当初計画時 | | 実績値 | | 前期目標値 (令和4年度) | 最終目標値 (令和9年度) |
|---------------------------------------|-------|---------------------|-----|-------------------|---------------------|---------------------|
| | 年度 | 現況値 | 年度 | | | |
| 市職員数（市立病院・診療所（事務職を除く。）及び消防職員を除いた正規職員） | H28 | 380人 | R5 | 352人 | 367人 | 351人 |
| 経常収支比率 | H28 | 90.3%/年 | R5 | 91.3%/年 | 93.0%/年 | 90.0%/年 |
| 実質公債費比率 | H28 | 6.9%/年 | R5 | 3.3%/年 | 5.0%/年 | 12.0%/年 |
| 市債残高（うち臨時財政対策債） | H28 | 283.4億円/ (80.0)年 | R5 | 247億円/ (59.4)年 | 253.2億円/ (77.0)年 | 220.0億円/ (40.0)年 |
| 行政手続きのオンライン化 | H28 | －件 | R5 | 78件 | －件 | 100件 |

(令和7年度～令和9年度)

令和6年度実施計画

● 事業実施年度

| 施策体系 | 区分 | 事業名 | 事業内容 | R7 | R8 | R9 | 担当部署 |
|--------------------|----|----------------------|---|----|----|----|-----------|
| 持続可能な自治体を経営する | S | 本庁舎ライフサイクルコスト調査事業 | 本庁舎のコンクリート調査等の実施及びライフサイクルコストの試算事業 | ● | | | 総務課 |
| 持続可能な自治体を経営する | H | 田平支所トイレ改修事業 | 温水便座取替及び洋式化 | | ● | | 総務課 |
| 歴史・伝統文化を保存・継承・活用する | H | 平戸文化センターホール照明機器等更新事業 | 老朽化した大ホール舞台調光卓・操作卓設備の更新 | ● | | | 企画課 |
| 持続可能な自治体を経営する | H | 平戸文化センター館内給水管更新工事 | 老朽化し赤水や漏水している館内の給水管の更新に伴う設計業務及び更新工事 | ● | ● | | 企画課 |
| 持続可能な自治体を経営する | H | 旧平戸市療育センター解体事業 | 施設解体に伴うアスベスト調査、設計業務及び解体工事 | ● | ● | | 財政課 |
| 持続可能な自治体を経営する | H | CATV施設整備事業 | 経年劣化に伴う県内外波受信点改修及びヘッドエンド装置更新 | ● | ● | ● | 人事課（大島支所） |
| 自治体DXを推進する | S | 高齢者向けスマートフォン購入支援事業 | デジタル化社会進展を見据えた、初めてスマートフォンを購入する高齢者に対する支援 | ● | | | 総務課 |
| 自治体DXを推進する | S | 情報システム標準化事業 | 自治体情報システムの標準化・共通化による標準準拠システムへ移行 | ● | | | 総務課 |
| 自治体DXを推進する | S | ガバメントクラウドネットワーク整備事業 | ガバメントクラウド上に構築された標準準拠システムへL2WAN経由で接続するためのネットワーク整備等 | ● | | | 総務課 |
| 自治体DXを推進する | S | 電子決裁導入事業 | 財務会計システムに電子決裁機能を導入するためのシステム改修 | ● | | | 財政課 |
| 自治体DXを推進する | S | 介護認定審査支援システム標準化移行事業 | 自治体情報システムの標準化・共通化による標準準拠システムへ移行 | ● | | | 長寿介護課 |
| 自治体DXを推進する | S | 道路台帳整備事業 | 道路台帳のアナログ（紙媒体）からデジタル化への整備 | ● | ● | | 建設課 |
| 自治体DXを推進する | S | 施設予約・鍵管理システム導入事業 | 社会体育施設における予約・鍵管理システムの導入、リモートロック対応ドア取替及びリモートロック取付[田平北小体育館ほか] | ● | | | 生涯学習課 |

H=ハード事業 S=ソフト事業

各プロジェクトに共通する数値目標

総合計画は、令和6年度に策定する「第3期平戸市総合戦略」を包含することとなり、「第3期平戸市総合戦略」で定められる数値目標及びKPIについては、各プロジェクトに共通する数値目標となります。参考として、以下のとおり「第2期平戸市総合戦略」分をプロジェクト外で掲載します。

| 指標の名称 | 当初計画時 | | 実績値 | | 戦略目標値 (令和6年度) | 目標値 (令和9年度) |
|---------------------------------|-------|-----------|-----|-----------|------------------|----------------|
| | 年度 | 現況値 | 年度 | | | |
| 市内事業所の従業者数 | H30 | 6,191人/年 | R5 | 6,224人/年 | 6,191人/年 | 6,230人/年 |
| ハローワークを通じた新規就職者数 | H30 | 401人/年 | R5 | 332人/年 | 358人/年 | 341人/年 |
| 市内の求職者数 | H30 | 314人/年 | R5 | 308人/年 | 250人/年 | 332人/年 |
| 地域計画にかかる事業申請件数 | H30 | 1件/年 | R5 | 0件/年 | 3件/年 | 3件/年 |
| 観光入込客数 | H30 | 1,771千人/年 | R5 | 1,438千人/年 | 2,000千人/年 | 1,800千人/年 |
| 新商品開発数 | H30 | 38品 | R5 | 80品 | 88品 | 129品 |
| 平戸産品取扱店舗数 | H30 | 54店舗 | R5 | 72店舗 | 75店舗 | 87店舗 |
| 市内高校への進学率 | H30 | 54.7% | R5 | 56.3% | 60.0% | 60.0% |
| 未来技術にかかる研修参加者数(累計) | H30 | 17人 | R5 | 17人 | 37人 | 37人 |
| 合計特殊出生率 | H30 | 2.40 | R5 | 1.67 | 2.40 | 2.40 |
| 20歳から49歳までの社会増減数 | H30 | △129人/年 | R5 | △91人/年 | △93人/年 | △75人/年 |
| 学校教育活動に対する評価(4段階評価) | H30 | 3.5 | R5 | 3.5 | 3.5 | 3.5 |
| 平戸市で子育てをしたいと思う親の割合(健やか親子21調査項目) | H30 | 94.9% | R5 | 92.5% | 95.0% | 95.0% |
| 地域子育て支援拠点事業の利用者数 | H30 | 6,534人/年 | R5 | 8,440人/年 | 5,199人/年 | 6,331人/年 |
| 英検3級相当以上の英語力を有する中学生の割合 | H30 | 45.6% | R5 | 38.3% | 50.0% | 50.0% |
| 社会増減数 | H30 | △223人/年 | R5 | △182人/年 | △163人/年 | △133人/年 |
| 市外からの移住世帯数 | H30 | 63世帯/年 | R5 | 55世帯/年 | 50世帯/年 | 60世帯/年 |
| まちづくり運営協議会に対する支援回数 | H30 | 25回/団体 | R5 | 55回/団体 | 28回/団体 | 28回/団体 |
| これからも平戸市に住み続けたいと思う人の割合(市民アンケート) | H30 | 47.2% | R5 | 43.6% | 60.0% | 60.0% |

2 財政計画

今後の人口の推計や現行制度など一定の条件を基礎として、令和7年度から9年度までの財政計画を策定したところ、普通交付税については、算定基礎である人口等の推計により減少傾向にあり、さらに、次回の国勢調査が算定に反映される令和8年度には約3億円の減少が予想されます。

また、依然として進行する人口減少に加え、長期化するエネルギー価格・物価高騰、円安、賃金上昇に伴う様々な影響など本市を取巻く環境は目まぐるしく変化しており、DX推進や公共施設等の老朽化に伴う長寿命化・更新等に係る経費の増大に加えて様々な価格が上昇している中、これらに必要な財源が追いついておらず、令和6年度以降、財源不足となることを見込まれます。

特に令和9年度からは大型の建設事業が重なり、投資的経費充当一般財源の増大が財源不足を拡大させています。今後は将来負担を考慮した選択と集中による公共投資に一層努めていく必要があります。

一方、本市の最重要課題である人口減少対策のため、第2次総合計画後期基本計画や今年度作成予定の第3期総合戦略における各種施策の財源として「やらんば！平戸」応援基金は必要不可欠であることから、なお一層、「ふるさと納税」をはじめ自主財源の獲得に注力するとともに特定財源を最大限活用し、収支改善に努めていきます。

また、老朽化が進む公共施設の適正管理は大きな課題であり、将来世代の負担軽減を図るため、「公共施設等総合管理計画」に基づき、予防保全による長寿命化を図るとともに、公共施設の更新に当たっては、類似機能を有する施設の統廃合や規模縮小、廃止など、人口に見合った施設総量の縮減を基本として検討していく必要があります。

【歳入】

(単位:百万円)

| 区分 | 令和5年度決算 | 令和6年度決算見込 | 令和7年度計画 | 令和8年度計画 | 令和9年度計画 |
|---------|---------|-----------|---------|---------|---------|
| 地方税 | 2,838 | 2,694 | 2,782 | 2,783 | 2,751 |
| 地方譲与税等 | 1,034 | 1,124 | 1,023 | 1,023 | 1,023 |
| 地方交付税 | 11,035 | 10,717 | 10,576 | 10,247 | 10,137 |
| 分担金・負担金 | 24 | 45 | 36 | 35 | 30 |
| 使用料・手数料 | 305 | 309 | 306 | 306 | 306 |
| 国庫支出金 | 3,776 | 4,055 | 3,697 | 3,236 | 3,950 |
| 県支出金 | 1,790 | 3,003 | 2,774 | 2,344 | 2,150 |
| 財産収入 | 58 | 61 | 73 | 79 | 84 |
| 寄付金 | 829 | 917 | 916 | 916 | 916 |
| 繰入金 | 1,206 | 2,673 | 2,201 | 2,023 | 2,322 |
| 財政調整基金 | 0 | 461 | 525 | 740 | 997 |
| 繰越金 | 586 | 891 | 0 | 0 | 0 |
| 諸収入 | 406 | 449 | 467 | 485 | 482 |
| 市債 | 1,313 | 3,621 | 2,968 | 2,499 | 3,235 |
| 歳入合計 | 25,200 | 30,559 | 27,819 | 25,976 | 27,386 |

【歳出】

(単位:百万円)

| 区分 | 令和5年度決算 | 令和6年度決算見込 | 令和7年度計画 | 令和8年度計画 | 令和9年度計画 |
|-----------|---------|-----------|---------|---------|---------|
| 人件費 | 3,606 | 3,804 | 3,857 | 3,799 | 3,786 |
| 物件費 | 3,471 | 4,435 | 3,548 | 3,372 | 3,300 |
| 維持補修費 | 254 | 387 | 341 | 328 | 320 |
| 扶助費 | 4,993 | 5,000 | 4,823 | 4,792 | 4,762 |
| 補助費等 | 3,093 | 3,428 | 3,024 | 2,931 | 3,001 |
| 公債費 | 3,010 | 2,976 | 3,041 | 3,162 | 3,175 |
| 積立金 | 1,224 | 1,217 | 974 | 981 | 986 |
| 投資・出資・貸付金 | 276 | 301 | 312 | 254 | 227 |
| 繰出金 | 1,822 | 2,117 | 1,914 | 1,918 | 1,962 |
| 投資的経費 | 2,574 | 6,894 | 5,985 | 4,439 | 5,867 |
| 歳出合計 | 24,323 | 30,559 | 27,819 | 25,976 | 27,386 |
| 歳入歳出差引額 | 877 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 財政調整基金残高 | 4,755 | 3,674 | 3,167 | 2,446 | 1,470 |
| 減債基金現在高 | 2,510 | 2,525 | 2,542 | 2,561 | 2,580 |

<推計方法>

○令和7年度以降の収支見通しについては、令和6年度決算見込を基礎とし、以下により推計しています。

- (1)市税は、調定額・収納率の推移を考慮し積算しています。
- (2)普通交付税は、現行制度を基礎として、推計人口及び実施計画に基づく公債費などから積算しています。
- (3)特別交付税は、6年度決算見込を基礎として積算しています。
- (4)市債は、実施計画を基に積算しています。
- (5)扶助費は、過去の伸び率・人口推移等を勘案し積算しています。
- (6)公債費は、既に借入れている市債の償還額と6年度借入予定額及び実施計画計上額を基に積算しています。
- (7)投資的経費は、実施計画を基に積算しています。
- (8)その他の歳入歳出については、近年の動向を基礎として全体を積算しています。